

Bö-tanz Special Issue : Seven Deadly Sins 3/7

「Wrath ーロス[憤怒]ー」

主な登場人物

剣崎 龍太 （けんざき・りゅうた）

梯鳥 信司 （でどり・しんじ）

南 鈴花 （みなみ・すずか）

一瀬 毅 （いちのせ・たけし）

安岡 志帆 （やすおか・しほ）

麻木 さくら （あさぎ・さくら）

梶井 幹夫 （かじい・みきお）

黒田 清 （くろだ・きよし）

宇喜田 優 （うきた・まさる）

* * *

【新キャラクター】

松沼 真弥 （まつぬま・まや）

アイドル。麻薬乱用撲滅キャンペーンのキャラクター。元プリティ・エンジェルで、野党の看板代議士と深い交際関係があったという。

蓮見紀之 （はすみ・のりゆき）

警視庁警備第一課管理官。アイドル松沼真弥の警備に何故かしゃしゃり出てきてしまう警察官僚。

井出 俊一 （いで・しゅんいち）

スティグマータを刻んだコロンビア8の一人。元 SAT の狙撃手、2001 年に警官を辞職。安岡に狙撃技術を教えた男である。

* * *

檜山 怜子 （ひやま・れいこ）／映像出演

眼科医（がんか・い）／イッチョカミ出演

0. 内偵対象／茂原の金型工場／そして、突然の激突

暗闇の中、関東信越厚生局麻薬取締部捜査四課、南鈴花の声・・・

南 ・・・麻薬捜査。厚生労働省・麻薬取締部、いわゆる「麻取」の捜査は内偵がメインだ。敵に気付かれないよう、息を潜めて、闇の中に溶け込む・・・昔は、末端の乱用者を吊し上げて、見せしめとしたこともあったが、最近は減多にしない。私たちがしなくても、警察がやってくれる。頼みもしないのに・・・まあ、点数稼ぎのためだけにやっているんだろうが、やりたいならやらせておくれ。どうせ、ヤツらがしょっ引くのは、小物ばかり。別に私たちの仕事を邪魔する訳じゃないからだ。麻取の仕事・・・それは、薬物流通の首根っこを押さえつけること。流通経路自体を壊滅させること。関東信越厚生局麻薬取締部捜査四課。私たちの捜査目的は、エンジェル・バイトの供給経路を暴き出し、それを壊滅させることだ。エンジェル・バイト。そう、若年層を中心に爆発的な広がりを見せている違法ドラッグ。経口で手軽に服用できる。だから、「ガキのオモチャ」と揶揄する乱用者もいる。しかし、エンジェル・バイトはメタンフェタミン、すなわち覚醒剤を主成分とする極めて危険なカクテルドラッグで、乱用の末、中毒となるものの数は決して少なくはない。そして、その中毒者の末路は、どの様な薬物を用いていようが、同じように悲惨だ・・・

南により盗撮された、街を徘徊する宇喜田の姿。ビジネス街で、そして歓楽街でのポートレート。

南 爆弾魔・宇喜田優。連続車両爆破による殺人と、エンジェル・バイトの供給に関わる者の殺害に関与した男。奪った命の数は、分かっているだけでも12名。しかし、公に手配されているわけではない。起訴すらされていない。ヤツは、この街でのうのうと生きている。地下に潜伏するでもなく、逃げまどう風もなく・・・
宇喜田はエンジェル・バイトの流通に深く関わる闇の組織、そのトップであるエンジェルと呼ばれる男、天宮儀の右腕だ。未だ地下に潜伏し続けている天宮をあぶり出すためのただひとつの足がかり。しかし、近づきたくとも、それは出来ない。だって、私の面はすでに割れている。私だけではなく毅も、当然のごとく梯鳥さんもだ・・・だから、やつの周辺を地道に探っていくしかない。十分な距離を取り・・・歯痒く、ムカムカするほど、じれったい捜査・・・

宇喜田のとなりに、または宇喜田と共に歩く、スーツ姿の男。

南 ・・・宇喜田が、この数ヶ月、頻繁に会っている男がいる。高級そうな仕立てのスーツの男。それが、私たち捜査四課の現在の内偵対象だ・・・

頻繁に登場するその男の横顔。人の顔とぎりぎり認識できる程度のフォーカスの甘いクローズアップ。

映像の照り返りから、舞台上に南だけではなく、同じく関東信越厚生局麻薬取締部捜査四課の捜査官である一瀬毅、捜査四課長の梯鳥信司が立っているのが分かる。

- 一瀬 白石卓二（しらいし・たくじ）、39 歳。e-トレード（イー・トレード）社の常務。e-トレード社は e-コマース、つまり電子商取引を主な業務とする会社。輸入品のネット販売や輸入代行で利益を上げていて・・・というのは、表の顔。実際は武藤組の構成員。幹部だ。エンジェル・バイトの流通に深く関わっている可能性が大。
- 南 宇喜田は、半ば壊滅した南関東地区での流通拠点の立て直しを図っている。e-トレード社を核にして、ネット販売経路の拡充を目指しているのか・・・
- 梯鳥 流通経路の立て直しばかりではないだろう。白石と宇喜田の関係はそんな新しいものじゃない。エンジェル・バイトがこの世に登場した頃からの付き合いだ。つまり・・・
- 南 流通だけではなく、薬物の製造、原材料の輸入に関わっている・・・
- 一瀬 下流ではなく上流。つまりドラッグの小売りではなく、その上流の供給経路を叩くことこそ、意味がある。末端を叩いたところで、組織は基本的にゆるがない。元を断たなきゃダメってこと・・・
- 梯鳥 そうだ。現在のところ、白石が供給に関係していることを示す糸がはっきりと見えてきてはいない。しかし、地道な内偵を続けていけば、きっと・・・
- 南 地道・・・まさに地道な捜査だった。この内偵に割ける人員はたったの 3 名。しかし、これが捜査四課の全メンバーである。狂ったように暑かった夏が過ぎ、秋となった。つるべ落としの夕闇は、私たち内偵捜査官を黒いベールで守ってくれるのだろうか？ 漆黒の闇の中で息を潜める私たちは、何かを探っていると言う風にはとても思えなかった。逆に、かくれんぼで鬼に見つからないよう物陰で祈る子供みたいに思えた・・・

コンピュータのキーを叩く、一瀬。

- 一瀬 ...e-トレードは 2002 年の春、中国広東省の玩具メーカー光新公司与貿易の契約を締結している。
- 南 2002 年と言えば・・・
- 梯鳥 エンジェル・バイトの蔓延が明らかになった年・・・
- 一瀬 大量のプラスチック製のオモチャが船便で国内へ持ち込まれている。
- 梯鳥 情報ソースは？
- 一瀬 中国製玩具の塗料から鉛が検出されて自主回収騒ぎになったでしょ？ あれを受けて、社団法人日本玩具協会が調査を行い作成した資料。これはそれからの情報。実際、自主回収された大量のオモチャは e-トレードにより処分されている。
- 南 処分？ 鉛がたっぷり混入しているんだろ？ ポイ捨てするわけには・・・
- 一瀬 そう。そんなわけにはいかない。きっと、中国へ送り返したんじゃない？ でも、

中国製玩具の輸入は、個人顧客向けのネット販売を行っている会社の業務としては異質かな？　っていうか、ネット上での販売実績が見あたらないんだ・・・

南　　つまり、輸入されてはいるが、販売されていない？

一瀬　　そう言うことになるかな・・・

南　　中国製玩具の輸入は、中国産メタンフェタミン、アイス密輸の隠れ蓑？

一瀬　　そして、それがエンジェル・バイトの原料となっているとすれば・・・

梯鳥　　もし、鉛検出問題で輸入が滞っているのだとしたら、e-トレードは次なる手だてを講じなければならない・・・

一瀬　　だとすれば、ヤツらが動いているのは・・・

梯鳥　　毅。可能性だ。まだ、単なる可能性に過ぎない・・・

南だけに明かり。

南　　じれったい内偵。忍耐力が試される耐久戦・・・　そして、驚くほど早く、私になんの挨拶も無しに、秋が過ぎ去っていきそうだ・・・　そんな季節の変わり目に、e-トレードの白石に妙な動きが・・・　ヤツに護衛が付いたんだ。ガードは当然、武藤組の組員だ・・・

ついで、一瀬、梯鳥に明かり。

一瀬　　（双眼鏡を覗いて）運転手と2名のガード。ありゃ、チャカ持ってるね。あんなの引き連れちゃって、あれじゃもう堅気には見えないっちゃうの。

南　　うちの内偵がばれた？

梯鳥　　いや、そんな風じゃない。それなら、違う手段をとるはずだ。

一瀬　　白石は身の危険を感じてる？　何某かの事情があって、武藤組がヤツの身を案じている？　ねえ、そんな風に見えない？

南　　だとすれば、相手は？　誰に、っていうか、何に怯えてるって言うの？

一瀬　　商売敵の若葉会・・・　どう思う、梯鳥さん？

梯鳥　　さあな・・・

一瀬　　さあなって・・・　天宮と武藤組にシャブの供給経路潰され、傘下の組員何人も殺されてるんだよ。報復に出ないはずはない。若葉会の情報収集能力も馬鹿にしたもんじゃないだろう？　若葉会だって白石がシャブの流通に関わるキー・パーソンだと気付いているのかも。だから・・・

照明が南だけとなる。

南　　過剰反応とも思えるような白石への警護。その理由は？　何を畏れているのか？　加えて、あれほど頻繁に足を運んでいた宇喜田が最近姿を現さなくなったのも、謎と言えば謎だ。奴らに近づくことさえできれば・・・　でも、それは、面が割れている以上、危険すぎる。歯痒過ぎる監視が、こうして幾日も続けられていく・・・

と、明かりが元に戻る。

一瀬 （時計を見て）もう、12時だぜ。今夜は残業かな？

南 e-トレードの皆さん、がんばるねえ・・・

一瀬 ホント、こっちの身にも・・・

と、一瀬の抱えていたコンピュータから唐突にコール音。

一瀬 梶井局長より入電。全員に音声を繋ぐ。

四課全員がイヤホンに集中する。

舞台袖に現れる梶井幹夫・関東信越厚生局局長。携帯を手に話し始める。

梶井 真夜中までがんばるねえ、みんな。

梯鳥 あんたもね。で、どうしたんだ、こんな時間に？

梶井 あのね、e-トレードが広東省から輸入していたプラスチック玩具の輸送先が分かったよ。

梯鳥 何処だ？

梶井 関東モールド。千葉県茂原市の金型屋。

梯鳥 かながたや？

梶井 プラスティック部品の形成の金型作ってるとこ。

一瀬 なんで、金型屋なの？

梶井 どうしてだろうね？

南 中国製のプラスチック玩具を融かして、再生してた？

一瀬 それってなんの意味があるわけ？

梯鳥 プラスティックじゃない。タブレットの形成。エンジェル・バイト・・・ あの特徴的な錠剤の形成を行うためには金型とモールド形成装置が必要なんじゃないか？

一瀬 だとすれば・・・

南 エンジェル・バイトはそこで作られている？

梯鳥 この情報は何処から？

梶井 この金型屋が、外為法違反の疑いで調査を受けてました。

梯鳥 外為法？ 中国への不正輸出か？

梶井 そう。小さい会社だけど、金型形成に関しては結構な技術を持っているらしくて。で、金型屋と中国との輸出入を繋いでいたのが・・・

一瀬 e-トレード！

梶井 毅君、ビンゴ！ まあ、外為法違反の嫌疑は晴れたようなんですが、その際に、この金型屋から中国との貿易物品の詳細なリストが経済産業省に提出されていたってわけですね。

梯鳥 梶井さん、あんた、経産省の内部資料を？

南 どんな繋がりだ？
梶井 お役所で何十年、お茶をすすっていると？ たくさんの茶飲み友達が霞ヶ関に
 いるんですよ。
一瀬 やるなあ、このオヤジ！
梶井 毅君、サンキュー！
梯鳥 今夜はもう遅い。明日の朝一番で、茂原まで出張る事にする。毅、今のうちに関東
 モールドの情報を探っておけ。
一瀬 了解。社内ネットワークに忍び込めそうか、確かめてみるよ。(と、コンピュータの
 キーを連打し始める)
梶井 毅君。違法行為を行う際は、くれぐれも気をつけてね・・・
梯鳥 梶井さん。心配ご無用。毅は・・・

と、遠くを見つめていた南が声を上げる。

南 eトレードの連中が出てきた。なんか、ガードが殺気立っている感じ。
梯鳥 白石は？
南 今、出てきたところ。地下駐車場から、BMW が・・・ なんか、様子が違うよ。ヤ
 ツら、どこかへ向かう気だ。
梯鳥 分かった。俺が車で追う。梶井さん、事態が急変。通信終了だ。また改めて連絡す
 る。

と、梶井、頷いて退場する。

梯鳥 毅、車まで走ってこれるか？
一瀬 ああ。
南 BMW が発進。間に合わない、梯鳥さん、すぐ後を追うんだ。
梯鳥 毅、お前は南と合流し、そこで待機。

一瀬、頷いて脱兎のごとく退場。

梯鳥 南、車はどっちへ？
南 大師方面ではなく、逆の浮島方面。
梯鳥 ご自宅へ帰るわけではなさそうだな。今から後を追う、通信は入れ放しにしておけ。

タイヤを空転させながら、梯鳥の車が急発進する。

と、梯鳥も退場する。

舞台の上は、南一人となる。

南 急発進した BMW。浮島インターより高速へ、アクアラインに入る。梯鳥さんの車が
 適当な距離を置いて追走する・・・ 木更津に向けて、速度を上げる BMW。木更津

の先にあるのは、千葉県茂原？ 白石が目指しているのは関東モールド？ エンジェル・バイトの製造場所・・・

[Final Destination/ Within Temptation]がフェードインしてくる。
それに伴い映像も投影され始める。疾走しているかのような映像・・・

南 冷たい路面を疾走する BMW。海底トンネルを抜け、海ほたるを通過・・・ 木更津金田料金所を過ぎて、再び、BMW は猛烈に加速する・・・ 木更津ジャンクションの手前、袖ヶ浦インター付近・・・ 底冷えする夜。人気のない真夜中の高速道路上。白石卓二の乗った BMW は、ハンドル操作を誤り、時速 160km で中央分離帯に激突、炎上した・・・

ブレーキが軋む、そして激突音。
高鳴る [Final Destination/ Within Temptation]。
映像にタイトルが鮮やかに浮かび上がる。

- ・タイトルにクロス・ディゾルブして、ニュース報道のテレビ画面。
- ・アナウンサーの横に浮かぶテロップ「アクアラインで交通事故、四名が死亡」。

事件を伝えるアナウンサーの唇の大写し。走査線が滲んでいる・・・

- ・次々に浮かんでは消えるテロップ「白石卓二 (39)・・・」「・・・ハンドル操作を誤り、中央分離帯に激突・・・」「大破した車両は炎上し・・・」
- ・燃え上がるようにして画面が変わり、寒そうな木更津の高速付近に立ち尽くす梯鳥の姿を映し出す。
- ・木枯らしの吹く中、近傍の雑居ビルの屋上を見あげる梯鳥。
- ・画面が変わり、屋上に立つ梯鳥。屋上からは木更津港とアクアラインが一望できる。
- ・と、屋上に何か光るものが落ちていることに気付く。
- ・画面が変わり、大写しになると、それがライフル弾の薬莢であることが分かる。
- ・つまみ上げられた薬莢の大写し。薬莢はハンカチにより、直接指が触れないように人差し指と親指では上下に挟み込まれている。
- ・と、燃え上がるようにして画面が変わり、郊外の河川敷。拳銃を両手で握りしめ、50m 先の空き缶に狙いを付けている麻木さくら。立て続けに発射される弾丸。いくつかの空き缶が跳ね上がるが・・・ しかし、全弾命中というわけではない
- ・ヘッドフォン型の弱音器を耳にかけているさくら。髪型のくずれを気にしてか、アームは頭の上ではなく、顎の下にある。
- ・傍らに立っていた安岡志帆が、さくらの顔をのぞき込む。銃を受け取り、銃のハンマーを戻し、安全装置をかけた上で、さくらの手に返す。
- ・再び銃を構えるさくら。安岡が、その射撃フォームを直す。
- ・再び鉄橋を電車が通過する。ハンマーを起こし、立て続けに発砲するさくら。次々と跳ね上がる空き缶。全弾命中。

- ・狙撃用ライフルを構えているさくらの顔のアップ。五発を速射する。
- ・望遠鏡を通して着弾を見ていた安岡が、望遠鏡を外し、さくらに向かい無表情に拍手する。
- ・安岡が空き缶を空高く放り投げる。それにライフルでそれに狙いをつけるさくら。発砲。中空ではじけ飛ぶ空き缶。間を置かずに、再び発砲。はじけ飛んだ空き缶が、もう一度蹴られたように飛び去っていき・・・

そして、映像がフェードアウトする。

1. 緩慢な失明／致命的損傷／私の代わりに・・・

舞台中央に安岡志帆。先の映像中の格好と同じ衣裳を身につけている。
と、後方に現れる白衣の男。眼科医。検眼鏡を額につけている。安岡に、噛んで含めるように、語りかける・・・

眼科医 ・・・角膜、水晶体、網膜、毛様筋にこれと言った異常は見られない。眼圧も正常。
 しかし、視力の低下が止まらない・・・
安岡 視神経の炎症は？
眼科医 確かに、炎症はありました。あなたは、右肩を被弾した際に右側頭部を強く打撲した。それで視神経管が損傷した・・・

と、尾を引くような銃声。舞台後方に現れる拳銃を持った黒田審議官。顔は影になっていて、表情は見取れない。フラッシュ・バック。照明ががらりと変わる。

黒田 ・・・エンジェルはからの指示だ。『お前には完全に失望した』と・・・
安岡 狂ってんのか、お前？
黒田 狂ってなどいない。君はエンジェルからの指示を受けたことがあるのか？
安岡 あほか！ トーシローがチャカ振り回してんじゃねえ！

彼らの声は、まるでリバーブでもかかったように残響を残しており、且つハウリングを起こしそうなまでの緊張感を保っている。いや、実際にその声は幽かにハウリングを起こしている。歯が浮くような高音の成分が残響の中に含まれていて・・・
と、再び尾を引くような銃声。消える黒田。そして、元に戻る、照明・・・

眼科医 しかし、その炎症自体はステロイド剤の投与により消失していますし、神経管の損傷も完治したと言っていい。
安岡 では、なぜ？」
眼科医 視神経炎ではなく、視神経症。区別はつけにくいですが・・・ 視神経症の原因としては、腫瘍により視神経が圧迫されて起こる圧迫性視神経症。そして、中毒性視神経症。これは薬物など、毒性物質の摂取により・・・ （と、言葉を切り、微笑んで）あなたに限って、それはないですよ。まあ、ごく希に遺伝病に起因するものもありますが・・・ とにかく、MRI とポジトロンでもう一度、精密検査を・・・
安岡 なあ、はっきり言ってくれ。治るのか？
眼科医 安岡さん。焦ってはダメです。ゆっくりと療養すれば、きっと治ります。
安岡 気休めか？
眼科医 （首を横に振り）気休めではありません。左目を隠して私を見てください。
安岡 言う通りに、左手で左目を覆う）
眼科医 （指を二本立て、振ってみせる）何本に見えますか？

安岡 　　に・・・ 二本。
眼科医 ねっ、あなたの右目はまだ視力を完全に失ったわけではない。それに左目の方は完全な視力を保っている。これからだって、十分に仕事を続けていけるでしょう。つまり、致命的障害ではないんです・・・

言い切り退場する、眼科医。一人残される安岡。

安岡 　　（独りごちて）致命的ではない？ 確かに薬物分析官としてはそうだ。しかし・・・
なあ、右目は利き目なんだよ。わたしの・・・

舞台袖から現れる、麻木さくら。白衣を羽織っている。
氣配に気づき、振り返ることなく声をかける安岡。

安岡 　　さくら、おつかれまさ。っていうか、疲れたろ？ 今日は検体が多かったし・・・
麻木 　　大丈夫。だって、分析、嫌いじゃないから・・・ っていうか、逆に楽しいよ。
安岡 　　分析が楽しい？
麻木 　　うん。毎日分からないことだらけだから、勉強になる。
安岡 　　技術補助研究員の鑑だねえ、ホント・・・
麻木 　　志帆さんにそう言ってもらえると嬉しいな。でも、正直なところ、最初は不安だったでしょう？ こんな素人、助手にするの？
安岡 　　いや、さくらなら大丈夫だって思ってたよ。[より正直に言えば、技術補助研究員なんて、誰だって出来るんだよ。教え込めば、小学生だってノー・プロブレム。まあ、人によって、向き不向きはあるけどね（´ー`）ノ] だって、さくらは飲み込みが早いから。
麻木 　　そうかな？
安岡 　　そうだよ。（と、時計を見て・・・）なあ、今日は信司とパイを食べる日じゃないのか？
麻木 　　うん。でもパイも食べるけど、名目上は受験勉強だよ。
安岡 　　そうだったね。薬学部目指してるんだっけ？
麻木 　　名目上はね。
安岡 　　「名目上」ばかりだな・・・
麻木 　　だって、最近は無駄話ばかり。っていうか、私の無駄話を梯鳥さんが聞くだけって時間が多くなってきたって感じ・・・ でも、今夜は来てくれるのかな？ 先週はドタキャンだったし・・・
安岡 　　今夜は大丈夫じゃないか？ 信司はきっと来る。
麻木 　　どうして、そう思うの？
安岡 　　「感」だよ。その上、今夜の信司はちょっと落ち込んでる。
麻木 　　なんで？
安岡 　　だから、「感」だよ。今夜はヤツの無駄話を聞いてやんな。
麻木 　　（時間を気にして）うん。分かったよ。じゃあ、お先です・・・

安岡 （踵を返そうとする麻木を呼び止めて）さくら、気をつけるんだよ。どんなときでも、常に四方を警戒する。それも自然にね・・・少しでも危険を感じたら、「発信器」のスイッチを入れる。すぐに駆け付けるから・・・

麻木 うん。

力強く頷き、退場する麻木。一人きりとなる安岡。

安岡 ……信司に「さくらを頼む」って頭下げられた。自宅に一人残していくわけにも行かず、研究所に連れて行くことにした。これで24時間、さくらを守ることが出来る。そのために名目上、技術補助研究員の身分を与えて・・・最初はどうかと思ったけど、結構飲み込みが早く、手間はかからなかった。さくらの呑み込みの速さは、分析技術だけじゃなかった。自衛のために銃の扱いを教えた。乾いたスポンジが水を吸い込むように、さくらは射撃技術を吸収していく・・・あの日、右肩を撃ち抜かれた私に代わって、さくらは1000m先のタグボートまで銃弾を届かせた。素人が出来る芸当じゃない。トリガーを引く瞬間、さくらは心臓の鼓動まで見事にコントロールしていた。それは天性のものだ。私には分かった。さくらはスナイパーの素質を備えている。（左手で右目を軽く押さえ、焦点の合わない右目で遠くを凝視しようとする）私の代わりに、さくらを信司を守るスナイパーに・・・

台詞言い切りで暗転する舞台。

2. 自損事故ではない／薬莢に残された指紋／機密ファイルの中に

舞台上に南。

南 白石の BMW が木更津で炎上した、そのほぼ同時刻、茂原でも炎上騒ぎがあった。関東モールドの製造設備が火災に見舞われた。「関東モールド」。そう、エンジェル・バイトの製造拠点との疑いのある工場。昼夜運転されていたモールド形成装置から出火。炎は瞬く間に工場全体を舐め尽くした。消防車が到着した時点で、すでに手のつけられない状態だったという。全焼した工場の焼け跡から 5 名の炭化した焼死体が発見されている。行方不明となっている「関東モールド」の社長と工場長、そして 3 名の社員の可能性が高いとして、遺体の特定が行われている・・・あの夜、白石は、自らが深く関係する「関東モールド」の火災の一報を受け、車で駆け付けようとした。そして、急いだあまり不幸にも事故が起きた。往々にして、不幸は重なるものだ。しかし・・・

梶井、梯鳥、一瀬が登場する。

梶井 警察の発表では自損事故となっている・・・ が、そうではない、と？
梯鳥 （ビニール袋に入った薬莢を示し）ライフル弾丸の薬莢。木更津の雑居ビルの屋上で発見した。そこから事故現場である袖ヶ浦インターがなんの障害物も無しに見渡せる。

南 白石の乗った BMW はハンドル操作の誤りで事故った訳じゃなく・・・
一瀬 雑居ビルの屋上から撃ち込まれた弾丸により、操縦不能に陥った。多分、前輪を撃ち抜かれて・・・

南 時速 180km 近い速度で走行中に突然前輪がバーストしたら、正常な運転は不可能でしょう？

梶井 確証は？

南 激突後、車両は炎上しているので、タイヤが撃ち抜かれているかどうかは確かめることは出来ない・・・

一瀬 でも、薬莢が・・・ 梯鳥さんの見つけた薬莢があるんだから・・・

梶井 でもなあ、真夜中の高速を時速 180km で走行中の車のタイヤを撃ち抜けるものかな？
梯鳥 狙撃ポイントは車両の進行方向の真正面。距離は約 600m。撃ち下ろしの角度も浅い。不可能ではない。ただ・・・

梶井 高度な射撃技術が必要・・・ということか？

梯鳥 ある程度の、ね・・・

梶井 撃ったやつの目星は？

一瀬 薬莢に指紋が残されていた。現在、四課が持っているデータベースで照合したところ、一件のデータと高い相関が示された。

南 99%の確率で同一人物だと・・・

梶井 誰なんだ？
南
梯鳥 C ファイル . . .
梶井 !
一瀬 そう、コンフィデンシャル、ヒットしたのは機密ファイル。指紋以外のリンク情報はすべてアクセスできないようになってる。知るためには、梶井局長のパスワードが . . .
梯鳥 ファイルナンバーは A8007。
梶井 8007？ 梯鳥 . . .
梯鳥 そうだ . . .

南だけの明かりとなる。

南 薬莢に残された指紋が誰のものなのか、梯鳥さんは知っていた。そして、梶井局長も . . . 狙撃を行ったのは、二人が知る誰か。もしかして、私も知っている「誰か」なのだろうか？ 指紋から容易に足がつくと知っていて、それを残したのだとすれば、意図的に行われたものなのだろう。その誰かが白石の事故を引き起こした。だとしたら、関東モールドの火事も同様にその誰かがやった事になるのか？ とにかく、その誰かにより、エンジェル・バイトの原材料のひとつの密輸経路と製造拠点が同時に壊滅したことだけは確かだ。その「誰か」とは？ そして、その背後には何があるのか . . .

言い切りと共に退場する、南。

3. (劇辛) ナシゴレン・パイ／どうかしとつ、ながーい目で／永田町からのアヤ

椅子に腰掛けている、梯鳥。浮かない顔。

そこに駆け込んでくる麻木。

麻木　　なんだ、早いね。

梯鳥　　まあね。

麻木　　湿気た顔して。なんかあったの？

梯鳥　　まあね・・・　　っていうか、この新メニューのパイが・・・

麻木　　なにこれ？

梯鳥　　「エスニック・ナシゴレン・パイ」っていうやつなんだけど。パイの上に焼きめし乗ってるのって、変じゃねえ？

麻木　　食べないの？　　じゃあ、いただきますーす！（と、電光石火の早業で、一口で平らげる）

梯鳥　　あーああ！　　それ「エスニック」の前に「劇辛」って書いてたんだけど、大丈夫？
（目を白黒させた後、じんわりと涙目になっていく麻木を見て）・・・じゃないみたいね。（ウエイトレスに）すいません、水。（受け取って）どうも。（麻木にパスする）はい。

麻木　　（受け取った水を一気に飲み干し）は一、死ぬかと思った・・・　　っていうか、最初に言えよ。

梯鳥　　忠告する間も与えず喰っちゃうんだもん。

麻木　　も一、口の中、痛いよ、ホント。じゃあ、口直しに・・・　　（ウエイトレスに）「ベリー・バトルロワイヤル」、ホールで！

梯鳥　　（メニューを確かめて）バ、バトルロワイヤルって？

麻木　　ラズベリー、クランベリー、ブルーベリー、ストロベリーが四分の一ずつのってるやつ。（自信たっぷりに）まさに、「ベリー・バトルロワイヤル」。・・・　　って言うてる間に、来ちゃったよ。

梯鳥　　わお、まさに、「ベリー・バトルロワイヤル」。

麻木　　あっ、そうだ、忘れてた。（ウエイトレスに）こいつに「普通のコーヒー」を・・・

梯鳥　　「こいつ」言うな！　　って、言ってるそばから、美味そうに喰ってるし・・・　　で、どう、仕事の方？　　だいふ慣れた？

麻木　　・・・うん。最初の数ヶ月は、どうなることかと思ったけどね。今月からは一人で分析こなしてる。もう、一端の分析官って感じだよ。白衣来て、ガスクロとか打ってるんだよ。ガスクロマトグラフィーだよ？

梯鳥　　すごいね。

麻木　　シモン試薬とかマルキス試薬って知ってる？

梯鳥　　ああ。薬物の簡易同定試薬だろ？

麻木　　あーあ、大人げないなあ。私が勉強の成果をひけらかそうとしているんだから、大人なら知らない振りして聞いてやるくらいの度量が必要だと思うよ。

梯鳥 ひけらかしたいの？
麻木 うん。
梯鳥 どうぞ。
麻木 では、問題です。麻薬成分のひとつである MDMA とは、なんの略でしょうか？
梯鳥 難しいな。メチ・・・何とか、かんとかメタンフェタミンだったっけ？
麻木 「何とか、かんとか」ではダメです。正解は・・・あれ？（っていうか、忘れちゃった・・・）んー、メチ×＃ジ＃＆％メタンフェタミンです。
梯鳥 って、さくら、なんか誤魔化してない？ 正解は、メチレンジオキシメタンフェタミン。って、なんか、思いやられるなあ、さくらの大学受験、大丈夫かな・・・
麻木 （怒って）それは大丈夫！ ゆっくり自分の速度で勉強するから。・・・っていうか、大学行くためには入学金や学費も必要だし、まずはお金を蓄えなきゃって、思っ
て・・・
梯鳥 いいところに、やっと、気がついたね。
麻木 だから、今働いてお金を貯めてるの。でも、2年以内にどうにか出来そうって感じ。技術補助研究員の給料はそんなに悪くないし、それに志帆さん家賃も食費も取ろうとしないんだもん。今、給料のほとんどを貯金してる。
梯鳥 そうか、入学金まで用意して、本気モードで薬学部目指してるって訳だ。じゃあ、家庭教師もちゃんとしなくちゃな。
麻木 どうかしとつ、ながーい目で見てやって下さい（小松政夫風で、っていうか、麻木さくらは「昭和の笑い」を真剣に勉強中で、持ちネタは多数あるとの噂）。
梯鳥 了解。誠心誠意、やらさせていただきます。

と、梯鳥を真剣な面持ちで見つめる麻木。

梯鳥 どうした？
麻木 なんでも・・・ただ、梯鳥さんと会って、私の人生が大きく変わっちゃたなって思っ
て・・・一年前には想像もつかなかった。
梯鳥 ...さくら？
麻木 ん？
梯鳥 さくら。こんな事になってしまっ
てすまないと思ってる。でも、巻き込みたくて、巻き込んだ訳じゃないんだ。分かって・・・
麻木 分かってるよ。わたし、今の生活の方が好きだよ。だから・・・
梯鳥 でも、危険だ。緊張を強いられる毎日・・・
麻木 危険な方が、ハリがあっていいよ。
梯鳥 さくら？ 約束したよな。危険には・・・
麻木 絶対に近づかない。
梯鳥 ウソついたら？ 針千本、じゃなく・・・
麻木 ハリセンボン飲むって・・・
梯鳥 この前、ハリセンボン、テレビで見たよ。でも、あれ飲み込むのだけは勘弁だな。想像しただけで、さぶいぼ立つ・・・だから、約束破っちゃダメだぞ。

麻木 うん。
梯鳥 じゃあ、今から受験勉強の長期計画を立てよう。本気モードで。と、その前にトイレ・・・ すぐに戻る。

と立ち上がり、退場する梯鳥。ぽつんと残される麻木。

麻木 危険には絶対に近づかない・・・でも、梯鳥さんだって、知ってるでしょ？ 私はもう、すでに危険の中にいるんだって・・・ 私・・・ ハリセンボン飲むことになるのかな？

明かりが落ちると、舞台袖に携帯を耳に当て現れる梯鳥。(麻木はそれと同時に退場)

梯鳥 剣崎か？ こんな時間になんなんだ？

逆袖に、捜査一課特捜班の剣崎龍太が携帯を耳に当て現れる。

剣崎 新宿に出てきてるって聞いたもんだから、電話してみた。なんか、風の噂では、大変だったみたいじゃないか？ 車の事故に巻き込まれそうになったって？ 袖ヶ浦で・・・

梯鳥 すごい情報網だな、お前はいつも。でも、心配してくれてありがとう。じゃあな・・・

剣崎 なあ、少しは協力し合うことを憶えた方が良くないじゃないか？ 俺たち同じ目標、追いかけてるわけだし。「暫定的」捜査協力中なんだからさ・・・

梯鳥 お前のことが嫌いな訳じゃない。でも、捜査において、マッポとつるむ気はないんだ。情報が漏れる可能性が大きいからな。

剣崎 って、素っ気ねえなあ、もう。確かに神奈川県警だけでなく、うちの中にもエンジェル、いや、天宮に鼻薬嗅がされているヤツは結構な数いる。防犯部保安課だけでなく、薬物対策本部にもな・・・ で、ヤツらがやっていることと言えば、ぽっと出の漫画家や賞味期限の切れたミュージシャンの嫁さん叩いているだけ・・・ まあ、それなりに目立つから、取り締まってるっていう印象は与えるだろが、その流通経路を叩こうとはしない・・・ 完全に骨抜きってわけ。だから、麻取がうちの組織を嫌うのは分かりすぎるくらい分かるよ。でもさ。俺は、課長直属の捜査一課特捜班だぜ。つまり、独立した遊撃隊って訳。自分で言うのもなんだが、口だって堅いし、俺からヤツらへ情報が漏れることは、決して、ねえよ。

梯鳥 言い切るね。

剣崎 言い切るよ。・・・なあ、会って話をしないか？

梯鳥 会いたいのはやまやまだが、何分忙しくてね。

剣崎 つれないねえ。実はさ、プリティ・エンジェルに絡んで妙な動きがあるんだ。例の天宮が仕切っているロリータ・デートクラブ・・・ 総選挙に関係してなんだろうが、永田町が桜田門を巻き込んで、嫌な雲行きになってるんだ・・・ ある意味、永田町が天宮に喧嘩売る事になるとも言える。なあ、永田町にアヤつけられた天宮

はどう出るかな？ 今は、鳴りを潜めているように見える天宮が派手に反撃を開始しないともかぎらない・・・

梯鳥 与党の議員が仕掛けようとしているのか・・・

剣崎 そうだ。あんたの意見を是非とも聞きたい。歌舞伎町の例の場所で待ってる。

梯鳥 ビデオボックス・キュート・・・

剣崎 そうだ。

梯鳥 分かった。1時間後に出向く。

剣崎 1時間後？

梯鳥 こっちだって忙しいんだ。大学受験の家庭教師で・・・（電話を切り、退場）

剣崎 家庭教師って、おい。って、もう電話切れてるし・・・

電話を切り退場する、剣崎。

暗転。

4. ブロードバンド／バージニア州クワンティコ／戦争はすでに始まっていた

暗闇に響く、キータイプする音。そして、それに続くクリック音。

唐突に投影される映像。

白い部屋の中に檜山怜子。カメラでものぞき込んでるかの様な映像。

腰掛けている剣崎。

檜山 （映像の中から呼びかける）剣崎。元気みたいね・・・

剣崎 （それに答え）へえ、こっちのボケヅラもそっちへ送られてるって事か？ すげえな、ブロードバンド時代ってヤツは・・・

檜山 ……そう。ねえ、少し痩せた？

剣崎 あのな、たった二日で見違えるほど痩せるか？ ビーリーズ・ブート・キャンプでも無理だろ、それ？

檜山 ……（笑って）そうね。

剣崎 でも、こんな時になんでアメリカなんだよ、お前は？

檜山 仕方ないでしょう？ 警備部の特殊急襲部隊 SAT と FBI・HRT（人質対応部隊）との合同訓練にウチの特殊捜査班 SIT も参加させるためのネゴシエーションなんだから、部長と一緒に私が出張らなっきゃいけなくなった。警備部の汐田（しおだ）だけに任していたら、立ち消えになりかねないじゃない。警備部の SAT に比べ、ウチの SIT は知名度も低く、単なる SAT のサポートチームとしか見られていない・・・

剣崎 SIT のメンバーは SAT を除隊した奴らが多いんだろ？ それって、警備部の息がかかっているのと同じだろ？

檜山 だから、それを含めて、SIT の再編成が必要とされているのよ。独立した刑事部の捜査チームとしてね。

剣崎 警備部との確執か・・・ 若いのに、大変だな、お前も・・・

檜山 （笑って）そうね。ねえ、私が今いるのは、ワシントン DC、FBI 本部。みんなはフーヴァー・ビルって呼ぶ。あのジョン・エドガー・フーヴァーにちなんでね・・・
ねえ、彼がいくつで FBI 長官になったか知ってる？

剣崎 確か若かったんだよな。

檜山 29 歳。

剣崎 若いね。お前みたいに・・・

檜山 私より若いわ。そして、48 年間その職に居座り続け、FBI を巨大な警察組織にしたのよ・・・ 組織を拡大するためには、犯罪組織と手を組む事も辞さなかった。犯罪の撲滅ではなく共存を目指していた。警察という組織の基盤を盤石にするため。そして、その先には国家の安定という目標があった。微妙なバランスでの安定。でも、それが最も安定的だと考えていた・・・

剣崎 お前もそう考えているのか？

檜山 まさか。でも、ウチの官僚の中には、こんな組織の安定を一番に考えるものがあることだけは確かね。とにかく、後一週間でそちらへ戻るわ。それまでは・・・

剣崎 派手な行動は慎むこと。だろ？ だけど、例の件がにわかにきな臭くなり始めてるんだけど・・・

檜山 分かってるわ。とにかくこまめに報告して頂戴。

剣崎 了解。

檜山 あのね、剣崎。今週末、私、クワンティコへ足を伸ばしてみようかって思ってるんだ・・・

剣崎 何処だって？

檜山 クワンティコ。梯鳥信司が・・・そして、天宮儀が技術研修を受けた DEA アカデミーへ・・・

剣崎 DEA アカデミー・・・

檜山 クワンティコはワシントンのすぐ近くよ。インターステートで 60km ってところ。往復 1 時間あまりの距離。すでに DEA アカデミーのメンバーにアポイントを取り付けてある。面白い情報が手にはいるかもね・・・じゃあね、また連絡するわ。

映像切れる。

剣崎 DEA アカデミーって・・・梯鳥がクシャミしてそうだな・・・

と、舞台後方でクシャミするものの姿。梯鳥である。驚く、剣崎。

梯鳥 一応、ご要望にお応えして、ドリフ風にクシャミしてみました。

剣崎 お前、来てたの？

梯鳥 呼んでおいて、「来てたの？」は、ないだろ？

剣崎 一声かけろよ。

梯鳥 お取り込み中のようなだったからさ・・・

剣崎 お心遣い感謝するぜ、ホント。で、どうなのよ？ 内偵対象を不幸にも事故で失っちゃったらしいが、大丈夫か？

梯鳥 なあ、剣崎。ここに来たのは、お前の話を聞くためだ・・・

剣崎 まったく、挨拶がてらの「How are you?」みたいなもんだろ？ 別にあんたの腹を探ろうって・・・

梯鳥 「How are you?」なら、俺の答えは「Fine, thank you」だ。さあ、話して貰おうか、「政治的問題」ってヤツを・・・

剣崎 喰えねえ野郎だね、あんたは・・・分かったよ。今年の夏の参院選での歴史的敗北以降、現政権与党はいまいちぱっとしない。来たる総選挙の結果、政権交代が、可能性のレベルではなく、実現するのではとまで囁かれてる。与党選挙対策チームの事前予測によれば、このままでは過半数割れは確実、ヘタをすれば小選挙区の現在の議席を半数以上失うことになるかと分析された。更に悪いことには、公的年金の大規模流用が「でかいネタ」が汚職絡みで摘発される気配が濃厚になってきた・・・

梯鳥 カワグチ技研汚職事件の再来・・・

剣崎 まあ、そんなところか。でも、規模が違う。あのグリーンピア事業での損失分に匹

敵するぐらいの額って噂。

梯鳥　　ってことは、億ではなく、兆？

剣崎　　そう、兆だ。これが「あからさま」になったら政権与党に対する風当たりは相当なものになるだろう。カネの恨みは怖いからね。その上・・・

梯鳥　　年金だし・・・

剣崎　　（大きく頷いて）与党は防戦一方。カマかけようにも、野党はなびかない・・・

梯鳥　　「(堀江) 偽メール事件」で、煮え湯飲んだのは・・・

剣崎　　つい昨年のことだ。野党は未だ「なますを吹いて」いるってわけ。でだ・・・(勿体つけて、間をとる)

梯鳥　　（ヤキモキして）で？

剣崎　　今、与党、永田町は起死回生の一撃を水面下で画策してるわけだ。

梯鳥　　起死回生？

剣崎　　ロリータ・デートクラブ、プリティ・エンジェルの件を政治的に利用する。

梯鳥　　・・・・・・・・

剣崎　　野党第一党の尾串。あいつの艶福家ぶりは、裏の世界では結構有名だ。多分、奴らはそれを効果的に利用するつもりだ・・・

梯鳥　　あのなあ、剣崎。プリティ・エンジェルは「諸刃の剣」だろ。顧客リストに載っている与党議員の数だって少なくないはず・・・

剣崎　　流出した顧客リストが、何部コピーされ、何人の政治家の手に渡っているのかは、想像する他はない。でも、それをそのまま公表したところで、リストは単なるリストに過ぎない。削除や加筆があったとしても確かめようがないからな。致命的なパンチを与えるためには証拠、確固たる証拠が、同時に必要となる。永田町は、何か決定的な証拠を手に入れているんだと思う・・・

梯鳥　　なあ、天宮が黙ってはいないだろ？　いや、天宮とはすでに手打ちがすんでいる？

剣崎　　そうかも知れないし、そうじゃないかも知れない。正面から喧嘩を売ろうとしている事だってあり得る。だって、永田町は天下の与党だぜ。表だけでなく、裏の世界のコネクションだってすごいんじゃないのか？　天宮同様、広域暴力団という実行部隊も持っているだろ。それにやりようによっては警察だって動かせる・・・

梯鳥　　国内最大の暴力団か？

剣崎　　まあ、そう言うなよ。俺もそのお仲間なんだからさっ・・・　なあ、梯鳥。天宮 vs 永田町。このメイン・イベント、お前ならどちらに賭ける？

梯鳥　　永田町は本気で天宮に攻撃を仕掛けようとしている。裏の実働部隊まで動かして・・・(考え込む)

剣崎　　どうした？　何、考えてる？

梯鳥　　天宮は密に武藤組と連帯している。ロリータ・デートクラブに関しても、エンジェル・バイトの流通に関しても・・・　奴らは結託して、敵対する若葉会の覚醒剤密輸ルートを叩いた。徹底的に・・・

剣崎　　喧嘩睨けられた若葉会が反撃しないはずはないよな。永田町はその組織抗争に乗ずることにした。若葉会のスポンサーとなり、武藤組ごと天宮を叩く・・・

梯鳥　　剣崎、木更津での自動車事故とほぼ同時刻、茂原にあるちょっとした工場が全焼し

た。

剣崎　工場？

梯鳥　エンジェル・バイトの製造拠点のひとつ。俺たちは、そう考えている。

剣崎　放火か？

梯鳥　（頷き）その可能性がある。

剣崎　だとすれば、自動車事故も・・・

梯鳥　（薬莢の入ったビニール袋を取り出し、剣崎に示す）ライフル弾の薬莢。事故現場に近い雑居ビルの屋上で見つけた。

剣崎　事故は自損なんかじゃなく、狙撃により引き起こされたもの・・・

梯鳥　殺されたe-トレードの白石は堅気じゃない。武藤組の構成員。それも、中国からのアイスの密輸に深く関係していた・・・

剣崎　エンジェル・バイトの供給の大元の部分が叩かれたことになるってことか？

梯鳥　そう、最も上流の部分。そう簡単に取り替えの利く部分じゃない・・・

剣崎　（梯鳥の手から、薬莢の入ったビニール袋を受け取り、じっと眺めつつ）反撃開始ってことか？　戦争はもうすでに始まっていた・・・

　　そう言って、梯鳥を見つめる剣崎。

　　急速に間が二人を包む・・・

5. 審議官室で／供給停止／国会議事堂のちょっと先

スーツ姿の宇喜田がいる。なにやら遠くを眺めている風。
そこに鼻歌（プリキュア）を歌いながら、現れる黒田医薬担当審議官。
ここは厚生労働省の審議官室である。
宇喜田に気付いて、心臓が止まるほど驚く、黒田。

- 宇喜田 宇喜田です。ご無沙汰しております。
- 黒田 びっくりしたあ！ 宇喜田君か・・・なんで、私の部屋にいるわけ？ この審議官室に？
- 宇喜田 厚生労働省とはいえ、お役所のセキュリティ対策など「あってなきがごとし」でしょ。黒田さん。さすがは審議官、いい部屋だ。（窓から外を眺めて）それにこの窓からの景色もすばらしい。
- 黒田 宇喜田君。今日は一体・・・
- 宇喜田 麻薬対策課・課長補佐、中西玖美子に絡んだ省内の乱用者の逮捕。まさに一大スキャンダルでしたね。「厚労省内部で薬物乱用者！」と連日のように騒ぎ立てる報道関係。処分を受けて更迭されるお役人達。あなたはの中で、本当に上手く立ち回った・・・流れ上、スケープゴートとして、何人かの顧客には泣いていただく事になってしまいましたが、代わりに、より結束力の強いエンジェル・バイトの流通ネットワークが黒田さんを中心に出来上がりました・・・まさに「雨降って地固まる」です。エンジェルはあなたのことを褒めていましたよ。さすがだと・・・
- 黒田 いえいえ、エンジェルの力添えがあつてこそです。警察との水面下での裏取引がなければ、この様な・・・
- 宇喜田 ご謙遜を。（笑って）とにかく、あなたは頭が切れる。状況の変化に関しても、極めて柔軟に、且つ的確に対応できる。そんな黒田さんに折り入って相談があるんですよ・・・
- 黒田 そ、相談？
- 宇喜田 エンジェル・バイトの供給が一時停止します。
- 黒田 そんなことか、ははは・・・（って、一旦ボケておいて）って、おい！ 今なんて言ったの？
- 宇喜田 エンジェル・バイトの供給が一時的にですが停止します。
- 黒田 そ、それは・・・困るよ。っていうか、とっても困るよ。お薬を楽しみにしている顧客がたくさんいるんだよ。宇喜田君、質の悪い冗談だよな？ そうだよな？
- 宇喜田 冗談ではありません。半月後、ほんの短い期間、一ヶ月ほどですが・・・
- 黒田 そんなことになったら・・・
- 宇喜田 半月の猶予があります。その間に上手く調整してみてください。
- 黒田 う、宇喜田君さあ、一体何が？
- 宇喜田 生産システムの変更・・・いや、規模拡大と言ったところですかね。
- 黒田 生産システムって、何かあったのか？

宇喜田 （黒田の質問を強く制して）なにも。・・・いいですか、黒田さん、エンジェル・バイトの供給には、リスクヘッジなんてものはない。市場原理で価格はダイレクトに変動し・・・そして、無いときには、どんなに大金を積んだところで手に入らない。そんなこと、分かってるでしょ？

黒田 き、君は、販路拡大のフェーズが限界に達しつつあるのを見越して、私にまた試練を・・・

宇喜田 そんな意地悪じゃないですよ、わたし。では、頼みましたよ。（と、立ち去ろうとする）

黒田 （それを制して）う、宇喜田君！

宇喜田 （足を止め）あっ、そうそう。その後、アヤカちゃんとは上手くやっていますか？

黒田 ア、アヤカ？ うんうん、それは問題ない、仲良くやってる。どんなに忙しくても週に一回は会うように・・・

宇喜田 それは良かった。こちらとしてもプリティ・エンジェルの立ち上げを急いだ甲斐があったというものです。

黒田 でも、それとこれとは・・・

宇喜田 そうだ、黒田さん。プリティ・エンジェルに関連して、ちょっと悪い噂を耳にしたんですが・・・

黒田 悪い噂？

宇喜田 誰かが、プリティ・エンジェルの秘密を大々的にリークしようと企んでいる。

黒田 秘密を！ 一体誰が？

宇喜田 （窓により、外の景色を眺める）ここからは国会議事堂がよく見える・・・

黒田 宇喜田君。はぐらかさずに・・・

宇喜田 はぐらかしてはいません。リークの首謀者がいるところですよ、あそこが・・・

黒田 こ、国会？

宇喜田 そのちょっと先の永田町・・・

黒田 永田町って・・・ はあ、与党議員か？ 一体、何故？

宇喜田 さあ、必死なんですよ、この時節・・・ そうそう、おたくの麻薬乱用撲滅キャンペーンのキャラクターって、なんて名前でしたっけ？

黒田 はあ？ こんな時に何を・・・

宇喜田 だから、「ダメ。ゼッタイ。」のキャンペーン・キャラクターですよ。

黒田 ま、真弥ちゃん。松沼真弥（まつぬま・まや）ちゃん。

宇喜田 そうそう、真弥ちゃんだ。

黒田 真弥ちゃんが、なにか？

宇喜田 彼女、元プリティ・エンジェルでした・・・

黒田 えええええ！

宇喜田 6年前、尾串先生に紹介してあげたんです。先生はあの娘をいたく気に入って・・・

黒田 まあ、あの頃は、またあどけない16歳でしたからね・・・

黒田 おおおおおい。尾串って？ 今や野党第一党となった、あああ、あの？

宇喜田 ねえ、黒田さん。そこで、お願いなんですけど・・・ 厚生労働省・医薬担当審議官である黒田さんだからこそ出来るお願いです。 もし、お願いを聞き入れてもらえ

るなら、供給停止の間もエンジェル・バイトの融通が出来るかも知れませんし・・・

宇喜田、黒田にキスでもするかのように顔を近づける。

舞台がゆっくりと暗くなっていく。

6. 暫定的捜査協力／西村知美だろ？／潜入捜査は麻取の基本

舞台の上に南。

南 ……内偵対象者の死。狙撃犯の背後関係も未だ分からない。そして、地下に潜ったままの宇喜田。私たちは暗礁に乗り上げた。捜査方針の転換が必要だ。新たなアプローチ、捜査の切り口が……。梯鳥さんは捜査一課特捜班の剣崎に捜査協力を依頼した。いや、剣崎の方がねじ込んできたのかも知れないが……。まあ、お互い知らない仲じゃない。共通の敵を追いかけてるんだ。必要以上に腹の探り合いをしたって仕方がないだろ？ たった一人の警察官の捜査への参加。しかし、情報収集能力は格段に向上することとなる……。『暫定的捜査協力』。梯鳥さんはそう呼んだ……

現れる剣崎、一瀬、そして梯鳥。

剣崎 関東モールドの工場が燃えだした時刻と白石が殺害された時刻との間には1時間程度の開きがある。

一瀬 関東モールドから殺害現場である木更津までの距離は40km弱。国道409号で一本。真夜中だったんだから、この時間内に、車で移動できない距離ではない。

剣崎 つまり、白石殺害と工場の放火は同一犯の犯行であると考えても差し支えない……

一瀬 っていうか、この二つの犯行はたった一人でも行うことが出来るってわけだ。

剣崎 その通りだ、毅君。

梯鳥 問題は狙撃者の背後関係だ。誰の指示で動かされているのか……

南 一発の弾丸、そして工場への放火。それが、エンジェル・バイトの供給経路を破壊するためのものだとしたら……

一瀬 天宮への報復。だとすれば、若葉会……

剣崎 多分な。そしてその裏には、更に巨大な力が存在している。

一瀬 巨大な力？

梯鳥 政治家だ。

一瀬 政治家？

剣崎 永田町。ヤツら、ロリータ・デートクラブ、プリティ・エンジェルを政治的に利用しようとしているんだ。

南 プリティ・エンジェルを利用する？

剣崎 野党の有力政治家とプリティ・エンジェルの関係を表沙汰にする。選挙対策のために……

南 今度の選挙、負けるわけには行かない訳ね。どんな手でも使えるものは使え、か？

梯鳥 だが、それは天宮を向こうに回す行為……

剣崎 そこで天宮と敵対する若葉会との共同戦線となった。俺はそう読んでいる。巨大な

後ろ盾がついたんだ。かなり派手な戦争になるんじゃないか？

一瀬　で、若葉会の陰にいる政治家っていうのは？

剣崎　若葉会と関係が深く、天宮に宣戦布告しそうなのは、与党の中でも限られる・・・
まあ、可能性の高いのは古池（こいけ）の一派だな。

南　古池って選挙対策委員長・・・だったっけ？

剣崎　そう。古池派はでかい派閥だが、先の総裁選で健闘した浅緒太郎（あさお・たろう）に派閥議員の半数が投票するなど、最近では古池の求心力が低下し始めた感がある。古池と浅緒はが犬猿の仲なのにな。まあ、こんな事になってしまうなんて、本人自信が一番驚いているんじゃないか？　とにかく、選対委員長として、今度の選挙は絶対に負けることは出来ないんだ。負けたら、派閥解散の危機、だけじゃなく政治生命を失うことにもなりかねない・・・

　だから？

剣崎　危ない橋を渡る気になった・・・　起死回生の一撃として。

南　起死回生の一撃かあ、それ？　ロリータ・デートクラブなんて三流週刊誌ネタじゃない。それが・・・

剣崎　だから、最も効果的な暴露のやり方を考えてあるんだろ？　最悪のスキャンダルとして、社会を震撼させるような・・・

梯鳥　で、スキャンダルのスケープゴートの目星はついてるのか？

剣崎　まあ、プリティ・エンジェルと関係が深そうな野党議員については何人か目星はつけてある。でも、ヤツらが最大のインパクトを求めているなら・・・　やはり、尾串一朗（おぐし・いちろう）だろうな。

一瀬　尾串って、あの尾串？　ちょっと待って、あいつロリロリなの？

剣崎　純粹にロリロリっていうのとはちょっと違うかも知れないが、プリティ・エンジェルと関係があったようなんだ。過去にな・・・

一瀬　過去？

剣崎　まあ、噂の噂に過ぎないがね・・・

南　噂って・・・　心許ないのう、お前。

剣崎　頼りなくて申し訳ないんだが、それを匂わす妙な動きがあつてな・・・

梯鳥　妙な動き？

剣崎　そう。それも警備部の方に・・・

梯鳥　警備部？

「妙な動き」が知りたくて、皆、剣崎の顔を食い入るように見る。
と、唐突に舞台に割り込んでくる梶井。

梶井　あらあら、皆さんお集まりでしたか。剣崎さん、どうも、よろしくお願ひしますよ。
四課の連中はちょっとはねっ返りだから、大変でしょうけど・・・

剣崎　はあ・・・

梶井　梯鳥さ。ところで、今し方仕入れた「ほっかほか」の情報知りたい？　本社の方からのなんだけど・・・

梯鳥 厚労省からか？
梶井 そう。ところで、麻薬乱用撲滅キャンペーンのキャラクターが誰だか知ってる？
梯鳥 西村知美だろ？
梶井 ぶー！ っていうか、あなた、何時の時代の人？ それ十年以上も前の話でしょ・・・
今は・・・
梯鳥以外 松沼真弥ちゃんです。
梯鳥 まつぬま・・・ 誰だ、それ？
梯鳥以外 ええっ、知らないの？
梯鳥 ああ。
梯鳥以外 マジで？
梯鳥 うん。で、そのキャンペーン・キャラクターが何か問題なのか？
梶井 そう言うこと。真弥ちゃんに「殺害予告」だか、「脅迫状」だかが届いたんだって。
で、真弥ちゃんが嚴重にガードされるようになったわけ。警視庁警備部が肝いりで
ね。
梯鳥 警備部？（と、剣崎の顔を見る）
梶井 警護課（SP）だけじゃなく一課、二課からも動員されているらしい。
梯鳥 一課、二課？ SAT と EOD か？
梶井 そう。
南 EOD？
剣崎 爆発物処理班。で、仕切っているのは・・・
梶井 実質な指揮は警備第一課管理官・・・
剣崎 蓮見紀之（はすみ・のりゆき）。
梶井 よく分かったね？
剣崎 まあな。その話、今まさにその話をしようと思ってたんだ。
梶井 で、自ら警護に当たってるそう。暇なのかどうか知らないけど、真弥ちゃんにべ
ったりみたいよ。
一瀬 アイドル好きか？
梶井 さあ？
南 しかし、たかがアイドル一人の護衛に、警備部がこぞって動くって変じゃない？ そ
れに管理官まで・・・
剣崎 政治的な力が働いたんだ。現政権からの・・・
梯鳥 問題は「殺害予告」だか「脅迫状」の内容だな。（剣崎に）情報は？
剣崎 警備部と、ウチら刑事部の垣根は結構高くてね。さすがに詳しい情報はなかなか流
れてこない。でも、EOD のスペシャリストが出張ってきているとなれば、爆発物に
よる犯行を想定してのことだろう。
一瀬 宇喜田・・・
剣崎 そうかもな。
梶井 天宮からの犯行予告？ 何故アイドルが狙われる？
剣崎 だから、プリティ・エンジェル絡み・・・
一瀬 匂ってる「妙な動き」って、やっぱり、それ？ てーことは、真弥ちゃんが元プリ

エンで、その上、尾串一郎と深い関係が・・・

梶井 尾串って、あの尾串？ なにそれ、毅君。真弥ちゃんが尾串一郎と深い関係って！
一瀬 だから、文字通りの意味だよお！（と、自らの発言内容に自ら驚き、頭を抱えて）
えええっ！ うそだろ！ 真弥ちゃんがぁ！

梶井 （何故か、一瀬と共に頭を抱え、落胆する）えええっ！ うそだよ。毅君、真弥
ちゃんが・・・

南 （梶井に）なんで、お前までそんなに派手に落胆する？

剣崎 野党議員を巻き込むスキャンダル。その松沼真弥はキーパーソン。天宮から見れば
邪魔な存在だろう。

梯鳥 天宮が松沼消そうとしている？ そんな単純な話か？ だって、ただ消したいだけ
なら、「脅迫状」なんて・・・

剣崎 天宮に手をかけられないように、永田町が先に手を回した。「脅迫状」は警護を正当
化するための偽装。

梯鳥 剣崎。警備部の蓮見が天宮に抱き込まれている可能性は？

剣崎 まじめすぎるくらいの官僚だ。鼻薬かがされてるとは思えないが・・・ その上
の方で繋がっている可能性はある。

梯鳥 裏があるかも。誰が味方か、そして敵なのか、見極める必要がありそう。梶井
さん・・・

梶井 （まだ、落胆していたりする）真弥ちゃんの清純なイメージが・・・

梯鳥 梶井さん、そんな落胆しないで。ねっ？ アイドルだって、人間だから・・・ 恋
だってする。

梶井 恋なの？

梯鳥 恋だよ。なあ、ものは相談なんだが、松沼真弥の警護にウチの捜査官を参加させる
ことは出来ないかな？

梶井 それは・・・

梯鳥 麻薬乱用撲滅キャンペーンはウチと警視庁の共催だろ？ 捜査協力と言うことで、
ねじ込めないか？

梶井 厳しいと思うよ。それにうまくねじ込めたとしても・・・

剣崎 まあ、警備部がイニシアチブを取ってる以上、現場では浮いた立場になるのは確実
だな。

南 辛く寂しいシチュエーション。それに耐えてまで、梯鳥さんは護衛したいと？

一瀬 えっ、梯鳥さんが出張るの。まさかホントはアイドル好き？

梯鳥 出張るのは、俺じゃない。

一瀬 じゃあ、俺が！

梯鳥 毅でもない。

梶井 じゃあ、私か！

梯鳥 なんで？・・・南だ。

南 えっ？

梯鳥 南に行ってもらおう。

梶・一 （肩を落とし）がっくし・・・

南 でも、宇喜田には面が割れている。もし、ヤツがこの件に係わっているとするなら・・・

梯鳥 変装でもしろ。当然、身分を隠してな・・・

南 身分を隠す？

梯鳥 潜入捜査は麻取の基本だろ。潜入し、裏を探るんだ。いいな。毅、お前は剣崎と共に情報収集だ。

一瀬 情報収集？

梯鳥 狙撃者の背後関係を探るんだ。（剣崎に顎をしゃくり）剣崎？

剣崎 （ポケットから USB メモリーらしきものを取り出す）ハードトークンだ。捜査一課長・檜山怜子のお墨付き。

一瀬 トークン。ワンタイムパスワードの自動作成機・・・

剣崎 何処からでも警視庁のデータベースに捜査課長の権限で侵入できる。

一瀬 興味深いね。警視庁データベース・・・

梯鳥 （剣崎に）毅なら、きっと役に立つ。頼んだぞ・・・

剣崎 （笑って）アイドルよりデータベースか・・・

呆れ気味にハードトークンを一瀬に渡す剣崎。

満面の笑みの一瀬。

剣崎、一瀬、梯鳥、そして梶井が退場し、舞台上は南だけとなる。

南 「脅迫状」。狙われたアイドル。政治的に動かされた警視庁警備部。狙っているのは天宮？ 敵対する若葉会。それに、謎の狙撃犯、その背後には・・・ 一体、何が起こってる？

舞台が暗転する・・・

7. 弾丸は 22 口径／狙撃犯は元警察官／リルテック

舞台に現れる一瀬と剣崎。一瀬は USB メモリーに似た「ハード・トークン」を得意げにいじっている。

- 一瀬 …… ねえ、過去に長距離からの狙撃事件ってあったの？
- 剣崎 国内ではほとんど無いと言うべきかな。強いて言えば、1972 年、浅間山荘事件の際に連合赤軍の坂東が警視をライフルで狙撃したってやつか、1970 年の瀬戸内シージャック事件ぐらいかな。観光船を乗っ取った川藤展久（かわふじのぶひさ：20 歳）が銃砲店から強奪したライフルで警官隊と派手に撃ち合った。結局は大阪府警のライフル隊に射殺されたけどな……
- 一瀬 昔は派手だったんだ……
- 剣崎 （頷き） あっ、そうそう、その 5 年前の 1965 年、当時 18 歳の片桐操が渋谷の銃砲店に立てこもり、警察官と、まさに「市街戦」を繰り広げた……っていうのもあったな。
- 一瀬 渋谷？ 渋谷って、あの渋谷？
- 剣崎 そう、渋谷消防署の正面のロイヤル銃砲火薬店に立てこもって、そこにあったライフル、ウインチェスター、レミントン、豊和カービンと片っ端から、撃ちまくりだ。ファイヤー通りで、文字通り「クロス・ファイヤー（十字砲火）」ってことだ。
- 一瀬 へえ、あそこで、そんなことが……
- 剣崎 まあ、十分な身元確認もなく、誰でもライフルを買えた時代の話だがね…… そういえば、ちょうどその時に、偶然にもあの永山則夫が近くの西村フルーツパーラー（道玄坂）で店員として働いていて、この現場を目撃……
- 一瀬 （気持ちよくしゃべくり倒そうとする剣崎を制し） あのだ。っていうか、そんな昔話はともかく。俺の質問は「今回みたいなロングレンジでの狙撃事件については何か情報は無いの？」って事だったんだけど……
- 剣崎 （反省して） そうだったな。ロングレンジでの狙撃なんて言うのは、俺が調べた限りでは、事件として存在したことはない。実際には、そのようなことがあったのかも知れないが、立件できなかったというのが、正直なところかもしれない…… とにかく、このデータベースの中から、狙撃犯をあぶり出す事ことは不可能だと考えている。
- 一瀬 だったら、どうするの？
- 剣崎 他のデータベースを探るしかない。
- 一瀬 他の？
- 剣崎 そう。警視庁公安部……
- 一瀬 公安って……

驚いた顔で剣崎を見る、一瀬。微笑む剣崎。

舞台他方に現れる安岡。手に薬莢が入っているビニール袋を持っている。

ゆっくり照明が一瀬・剣崎から安岡へと切り替わっていく。
傍らに梯鳥。

安岡 ……で、これは？
梯鳥 この前の木更津での事故。あれは、ハンドル操作を誤ったことが原因じゃない。狙撃されたんだ……
安岡 狙撃？
梯鳥 600m 離れたビルの屋上から、多分、前輪を撃ち抜かれた……。薬莢はそのビルの屋上から発見されたものだ。
安岡 これ、7.62mm じゃなくて 5.56mm だね。30 口径じゃなく 22 口径のライフル弾。まあ、狙撃銃と言うよりは、アサルトライフル用の弾薬だ。600m の射程でゴムのタイヤを撃ち抜くだけであれば、22 口径でも大丈夫って訳か……
梯鳥 22 口径と言っても、普通の弾丸じゃなさそうだが……
安岡 そうね。これは弾頭重量や装薬量を増して長射程化した強化弾じゃないかな。
梯鳥 やはりな……
安岡 弾薬の選択から考えても、プロだろうね、そいつ。それもかなり腕が立つ……。ロングレンジでの狙撃に小口径の 22 口径を使う。且つ、真夜中に 600m 先の 180km で爆走中の乗用車の前輪を、見事に撃ち抜いている。信司、狙撃したのが誰か分かったよ。
梯鳥 ん？
安岡 ゴルゴ 13。使用したライフルはアーマライト M16 改造銃。(間髪入れず) 冗談だ……
梯鳥 薬莢に指紋が残っていた……
安岡 指紋？ そいつ、わざと……
梯鳥 そうだと思う。
安岡 で、身元は分からなかったのかい？
梯鳥 こちらのデータベースの中のひとつにヒットした。
安岡 へえ、ラッキーな事もあるもんだ。
梯鳥 C ファイル……
安岡 コンフィデンシャル・ファイル……。まさか、身内か？

舞台下手の一瀬と剣崎に照明が振り替わる。

一瀬 ヤメ警官の監察資料って？
剣崎 公安はワケありで辞職した警官の追跡調査を行っている。その内容はゼツタイに外に漏れてくることはないがな……
一瀬 ちょっと待って、その中に狙撃犯の情報があるってこと？ じゃあ、狙撃犯は？
剣崎 そう、元警察官だ。2001 年に警官を辞職したが……
一瀬 理由は？
剣崎 (苦々しく笑って) 一身上の都合……。ヤツは警視庁特殊急襲部隊、SAT の隊員だったそう。

一瀬 SATの狙撃手だったってこと？
剣崎 ああ、それも射撃の特練要員だったようだ。特別術科訓練員。射撃大会で入賞を狙うための強化選手だった。ヤツの射撃技術はそれだけ評価されていたって事だろうな。
一瀬 ねえねえ、そいつの指紋がなんでウチのデータベースにあったわけ？ まさか、麻薬不法所持で麻取にパクられたってこと？
剣崎 いいや、そうじゃない。
一瀬 じゃあ？
剣崎 ヤツの左手の甲には入れ墨があった。梯鳥と同じ入れ墨・・・
一瀬 どういうこと？
剣崎 井出俊一（いで・しゅんいち）。それが狙撃犯の名前だ・・・

照明が振り替わり、安岡と梯鳥に。

安岡 （淡々と呟くように）へえ？ そうかい。生きてたんだあいつ・・・
梯鳥 志帆・・・
安岡 生きてたのかよ・・・（力なく笑い）生きてたって言うのかよ・・・
梯鳥 志帆？
安岡 でも、どうせ天宮と連んでいるんだろ！ だったら、生きていたところで・・・（と、唐突に激昂しかける）
梯鳥 天宮と連んでる？ この状況から考えて・・・
安岡 （激昂し、吐き捨てるように）状況なんか関係ね一だろ！ 知るかよ。あいつは・・・
梯鳥 志帆、お前、俊一が本当に天宮と連んでいると思うのか？
安岡 あたりまえだ！ でなきゃ・・・（更に激昂し、梯鳥に接近する）
梯鳥 俊一は、エンジェル・バイトの流通経路を破壊したんだ。自らの狙撃で・・・

梯鳥の言葉が不意に止まる。いや、言葉を継げなくなったのだ。安岡が、一瞬の隙を突き、左手で梯鳥のコートの襟を掴み、その身体を壁に押しつけたのだった。襟首を掴んだ左手の前腕が梯鳥の喉に深く食い込んでいる・・・

安岡 もう、喋るな。

と、冷たく言い放つと、忌々しげにコートを掴んでいた拳を開き、梯鳥を解放する。首を押さえ、軽く咳き込む梯鳥。

安岡 （梯鳥から目を背けたまま）許してくれ・・・
梯鳥 気にするな・・・

舞台下手の一瀬と剣崎に照明が振り替わる。

一瀬 狙撃犯は梯鳥さんの知り合い・・・
剣崎 ああ、そうだ。
一瀬 宇喜田も、それに天宮だって梯鳥さんの昔の仲間だった。
剣崎 皆、技術研修でアメリカに渡り、そしてコロンビアで実戦訓練を受けた経験を持つ。
そちらから4人、そしてウチから4人の混成チームだった。コロンビア・エイト。
俺たちはそう呼んでいる・・・
一瀬 それ、南から聞いたことがある。JDEA、日本麻薬取締局の設立に関連しての研修だ。
でも、帰国したら JDEA の設置計画そのものが立ち消えになっていた・・・
剣崎 知ってたのか。
一瀬 あたりまえだろ。俺、梯鳥さんの部下だぜ。でも、知っているのはこれぐらい・・・
だって、梯鳥さんは何も話そうとしないから。俺、ホントは梯鳥さんのこと何も知らないんだ。部下なのに、・・・
剣崎 いつかは話してくれるさ。すべてを・・・
一瀬 そうかな？
剣崎 そうさ。毅は梯鳥の信頼する優秀な部下の一人なんだからな・・・

照明が振り替わり、安岡と梯鳥に。

安岡 本当にあいつなのか？
梯鳥 指紋照合の結果だ。純一はわざと指紋付きの薬莢を狙撃現場に残した。名刺代わりに・・・
安岡 信司に発見させるために？
梯鳥 そうかも知れない・・・
安岡 何故、そんなこと？
梯鳥 分からない・・・
安岡 なあ、これは何かの罠じゃないのか？ 天宮が仕掛けた罠じゃないのか？
梯鳥 ・・・
安岡 22口径なんて、あいつらしくない。根っからのスナイパーだったんだ。長射程狙撃で、22口径なんてあり得ないだろ・・・ あいつだったら、30口径だ・・・ 「22口径の弾丸は、例えどんなにヘビーウエイトにしたとしても、その軽さ故に弾筋がぶれる。」・・・あいつはいつもそう言って、私に軽い銃なんか決して持たせようとしなかった。だから俊一のはずなんかない！
梯鳥 志帆。狙撃者が残したものがもう一つある。これは誰にも言っていないんだが・・・薬莢の中に錠剤がひとつ入っていた。
安岡 錠剤？
梯鳥 （ポケットからもう一つのビニール袋を取り出す）白い楕円形のフィルムコーティングされた錠剤。
安岡 違法ドラッグ？
梯鳥 いや。識別コードが付いていた〔錠剤に識別コードが刻印されていないとの情報もあるが、薬剤添付文書を見ると性状の欄に裏面に刻印があるように記載されている〕。

製薬会社が作った既製薬剤だ。

安岡 識別コードは？

梯鳥 RPR202。アベンティス・ファーマがつくったグルタミン酸放出抑制剤。

と、ビニール袋を安岡に手渡す。

安岡 グルタミン酸放出抑制って・・・

梯鳥 リルテックだ。

安岡 （驚いて、いや、怯えてか、梯鳥を見つめて、確かめるように）・・・リル、テック？

舞台下手の一瀬と剣崎に照明が振り替わる。

剣崎 ヤツは元 SAT の狙撃手。この事実からだけでも、公安部の追跡調査が行われていることは確実だ。君の超絶ハッキング・テクニックで、そいつのデータをゲットしようってわけさ。

一瀬 でも、公安のデータベースだろ？

剣崎 まあ、ダイレクトには無理だろう。公安は秘匿性が高すぎて捜査官の名前・素性ともども明らかになっていない上に、追跡調査を行っている部署が実際に何処なのかも、こっちには分からないからな。で、回り道をする。

一瀬 回り道？

剣崎 公安部と唯一、情報のシェアを行っている部署が警視庁の中にある。

一瀬 どこ？

剣崎 警務部人事一課。

一瀬 人事課？

剣崎 警務部人事課は警察内部で起こった犯罪の調査や警察官への監察を行う部署だ。つまり、犯罪を取り締まる警察官を取り締まる部署。その上「人事権」という最強の武器を持っている。人事一課は警察官僚の人事を担当し、その情報収集に関して、公安部と密な繋がりがある。当然「ヤメ警官のデータベース」も一部シェアしている。公安部には付け入る隙はないが、人事課なら部長以下、全職員の氏名と素性が明らかになっている分、セキュリティ・ブレイクの入り口となりえるんじゃないの？

一瀬 このハードトークンを使って、人事課職員のメールアドレスとかの個人情報をゲットできる。ここまでは違法じゃない。で、それを用いて、マル秘データベースへのログイン ID とパスワードを奪う、か・・・

剣崎 どうやって奪う？

一瀬 ログイン時に偽のシステムエラーメッセージを送り込み、ID とパスワードの再入力を求め・・・

剣崎 そのキータイプがこちらに表示されるようにするってわけな。（分かった風を装い）いわゆる「三角木馬」か・・・

一瀬 （瞬時に突っ込んで）「トロイの木馬」だよ。やり方によるんだけど、未だに十分に通用する方法なんだ。どんなにセキュリティ管理がしっかりしている組織であって

も、セキュリティに甘いつていうか、PCに疎いおっちゃんって、結構いるもんなんだ。その上、そういうおっちゃんに限って、極秘情報に関する高レベルのアクセス権を持っていたりする。

剣崎 そうとなったら善は急げ・・・

一瀬 「善」？ これって違法行為、ぶっちゃけ犯罪だぜ。分かってる？

剣崎 重々承知。

一瀬 （微笑んで）じゃあ、四課のUNIXを使おう。こっちだ。

一瀬、本当に楽しそうに、手にしたハードトークンをくるりと手のひらで回し、剣崎と共に脱兎のごとく退場。

照明が安岡と梯鳥に振り替わる。

梯鳥 そう、リルテック。もし、そうなら・・・ あいつ・・・

安岡 （溢れそうになる感情を殺して）もし、そうなら・・・ なあ、もし、そうなら、なんだって言うんだよ・・・

梯鳥 だから・・・

と、ドアを開け飛び込んでくる、白衣姿の麻木。

麻木 なーんだ。やっぱり、梯鳥さんじゃん！ 来てるなら、来てるって言うてくれてもいいじゃないーい・・・（と言いつつ、なんか普通じゃない雰囲気、ふと気付いてしまい、ひとりごちて）・・・あれれ、なんか雰囲気、微妙。昭和のお笑いシリーズ的には「およびじゃない？ およびじゃない？ こりやまた失礼いたしました！」の状況なんだけど、やったら、激しく浮きそう・・・（すまなそうに、安岡に）な、何かあったの？

安岡 （麻木に、無理のある笑顔で）いいや、なんにも・・・ （梯鳥に、でも、顔を向けずに）信司、さっきはすまなかった・・・

振り返りもせず、足早に部屋を出て行く、安岡。

麻木 あああああ！ 梯鳥さん、何やっちゃったわけ？ 志帆さんを怒らせちゃったの？

梯鳥 そうみたいだな・・・

麻木 「そうみたいだな」って、お前なあ・・・

梯鳥 「お前」とか、言うな。

麻木 少しは、女心とか理解する努力をしろ。

梯鳥 そう言う事じゃないだろ。

麻木 そうなの。

梯鳥 分かった、努力する。・・・なあ、さくら、志帆は何処へ行ったと思う？

麻木 うーん。屋上かな？ 志帆さんは煮詰まったりすると、屋上に行くことが多いんだ。ぼーっと空眺めてるの。

梯鳥 さくら、頼みがある。暫くしたら屋上へ行き、志帆のそばにいてやってくれないか・・・

麻木 (梯鳥の様子に少々動揺し) 梯鳥さん・・・

梯鳥 そして、俺は帰ったと、そう伝えてくれ。頼む。

麻木 う、うん。(頷く)

梯鳥 ありがとう、さくら。

と、梯鳥が退場する。

麻木 あっ、梯鳥さん・・・って、もう。ちっとは、さっきまでの状況を私に伝えておけって言うの・・・

と、麻木も、独りごちつつ、退場する。

8. 星空を眺めて／実戦訓練という名の卒業旅行／なんのために・・・

舞台の上に安岡。屋上。

安岡 ・・・薬莢。あいつがそれを残した意味。まだ、生きてる。そう伝えたかったのか？
そして、薬莢の中のリルテック。その意味は？ それが何かを暗示しているのか、
それとも、あいつ自身が・・・ ほんと、質の悪い「なぞなぞ」だ・・・ 落っこ
ちてきそうな満天の星空。肌寒い乾いた空気。クワンティコでは、こうやって、よ
く夜空を眺めた。夜空は、いつも、私に教えてくれる。「宇宙から見れば、私なんか
ちっぽけな存在に過ぎない」と・・・

満点の星空を見あげる安岡。

安岡 今日は星空がきれいだ。しかし、星はいいねえ。ここで見る星も日本で見る星もあ
まり変わらないから・・・

舞台後方に一人の男が現れる。井出俊一である。

男 クワンティコの北緯は38度。東京とたいして変わらない。だから星座の見え方だっ
て・・・

安岡 そう言う事じゃないよ。日本と11,000kmも離れてるのに、見える星がほとんど一緒
って、すごいって思っただけだ。

男 宇宙全体から見れば、地球なんかちっぽけな星に過ぎない。俺たちはそれよりもっ
とちっぽけだ。そう言うことか？

安岡 まあね。星を見てると、自分の悩み事なんて、取るに足らない小さなものに思えて
くるから不思議だ・・・

男 何か、悩んでるのか？

安岡 いいや。日々の訓練に追われ、腰を据えて悩んでいる余裕もないね。

男 そうだな。でも、辛く厳しい研修も、もうすぐ終わりだ。

安岡 うん。この楽し過ぎるアメリカ生活もあとちょっと・・・ 日本に帰ったら、少し
はゆっくり出来るのかな。

男 それはどうかな。来年の省庁再編でJDEA、日本麻薬取締局が法務省直下に設置され
る。俺たちはそのコアメンバーとして、捜査本部の設立や捜査官の教育に専念しな
ければならない。休んでなんかいられないだろ？

安岡 こりゃ、輪をかけて大変になりそうだ。(ため息をつき) 帰るのがおっくうになっ
てきたよ・・・

男 とにかくコロンビアでの実戦訓練が終われば、俺たちは晴れて帰国できる。おっく
うとか言うな・・・

安岡 コロンビアか・・・ 実際、気が進まないね。訓練と言ったって、ほとんど実戦だ。

状況によっては、敵を撃ち殺さなきゃいけない。

男　しょうがないだろ。それが実戦だ。でも、どう転んでも、そんな状況にはならないだろうな・・・

安岡　そうかなあ。希望的観測過ぎるだろ、それ？　ねえ、私たちがコロンビアでくたばらない保証なんか何処にもないだろ・・・

男　志帆、お前こそ悲観的観測過ぎる。コロンビアへの俺たちの派遣は「お客様」として参加、いや、立ち会うだけだ。二年間の研修はほぼ修了したんだ。まあ、卒業旅行、そんな風に考えておけばいいんじゃないか。卒業旅行なんだから、思いっきり楽しめばいいだけだ。

安岡　楽しめって？　麻薬カルテルの本拠地へ乗り込むんだよ。敵は麻薬カルテルだけじゃない。コロンビア革命軍（FARC）、民族解放軍（ELN）、そして武装した「自衛団」・・・内戦状態と言っていいぐらいの危険地帯で楽しめるかよ。

男　DEAの武装捜査官だけでなく、海兵隊の支援だってあるんだ。心配はない・・・

安岡　だから、逆に心配なんだよ。軍隊まで派遣して・・・これって事実上の戦争だろ？

男　いや、これは戦争でも内政干渉でもない。コロンビアのパストラナ大統領の直々の依頼なんだ。アメリカとコロンビアが共同で国際麻薬密売組織を叩く・・・それだけだ。俺たちはそれに参加する。その経験は、アジアの麻薬流通ルート壊滅に活かされる事になる・・・

安岡　俊一？

男　なんだ？

安岡　もし、私を殺そうとする者がいたら、そいつが誰であろうと、俊一は躊躇無く引き金を引ける？

男　引ける。任務を逸脱しない範囲でなら・・・お前はどうかんだ？

安岡　私は・・・分からない。

男　（笑って）頼もしい限りだな。なあ、引き金を引けるだろ、愛する者のためになら・・・もし、そんな状況になったらの話だが、俺はお前を守るよ。自分の命に代えてでもね。

安岡　「命に代える」なんて言うな。俊一が死んで、一人生き残ったところで意味がないよ。私は抜け殻のようになって、余生を過ごすしか無くなる・・・

男　志帆、お前、ほんと悲観的過ぎるよ。ただの卒業旅行だって言ってるだろ。コロンビアでは思いっきり楽しみまくって、その思い出と共に、みんなで帰国することになる。それだけだ・・・

男が右手である種の「サイン」を送る。中指と薬指を曲げ、他の指をすべて伸ばす「サイン」。

安岡　（サインを見て）なんだそれ？

男　人差し指と親指で「L」。で、（小指から人差し指の全体を示し）この部分で「Y」。「Love You」だ。若い海兵隊員が教えてくれた・・・

安岡　・・・それ、みんなの前でやったら、躊躇無く撃ち殺すぞ。

と、男に向けて何かをカー杯放る。片手で受け止める男。男の拳から、ぶら下がるペンダント。弾丸の形のペンダント・ヘッドが、男の拳の下で揺れる。

男 なんだ、これ？

安岡 弾丸のペンダント。弾よけのお守りだ。

男 弾よけ？

安岡 弾丸を身につけていれば、弾丸に当たることはないんだって・・・

男 （それを首から提げ）弾丸が弾よけに？ （笑って）・・・お前も海兵隊員におしえてもらったのか？

安岡 （笑って）まあ、そんなところだ・・・

なんか、耳を澄ますと、いや澄まさなくても、安室奈美恵の「キャン ユー セレブレイト」が聞こえてきそうだが、そんな恥ずかしい展開にはなるはずもなく・・・単に、男が客席に背を向け、舞台後方の明かりがゆっくりと暗くなっていくだけだ。右手の中指と薬指を曲げ「サイン」を作り、それをじっと見つめる安岡。と、舞台袖から現れる麻木。

麻木 志帆さん、やっぱりここにいたんだ。（右手のサインに気付き）何それ、スパイダーマン？ [マニアな突っ込みだ。ついてこれるのだろうか？]

安岡 （動揺しつつも、冷静に）そうそう、スパイダーマン。いいよな、あいつはこうやって蜘蛛の糸出して、摩天楼とか自由に飛び回れる・・・

麻木 でも、あれ、普通の人じゃったら、全身複雑骨折の上、悶絶死すると思うね。

安岡 そりゃそうだ。

麻木 ねえ、志帆さんは、どうしてよく、屋上に来るの？

安岡 目を休ませるため。遠くの景色や星を見てね・・・ だって、スナイパーは目が命だろ。さくらも分析機の液晶画面ばかり見てたら、目が疲れるだろ？ たまには屋上に来て、目を休めたらいい。さくらだってスナイパーなんだから・・・

麻木 ... 志帆さん。私ホントに狙撃なんて出来るのかな？

安岡 さくら、あんたは狙撃の才能がある。私が太鼓判を押すよ。狙撃って言うのは、教えてどうにかなるっていうわけにはいかない部分がある。私だって 1000m 先の小さな的にどうして当てたらいいのか、技術的に教え切ることとは出来ないんだ。でも、さくらはそれを確実に撃ち抜くことが出来る。すべての感覚器官をフル稼働させて、温度と湿度の違いや風を敏感に感じて、着弾位置を正確に計算出来る・・・

麻木 空き缶や的なら打ち抜けるよ。でも、それが人間なら？ 私、人に向けてなんか・・・

安岡 出来るよ。引き金を引くための理由があれば、スナイパーはためらいなく引き金を引ける・・・

と、麻木への明かりが減光し、代わりに舞台奥の男に明かり。客席の方を向いていないので、男の表情は明らかではない。男が呟く様に語り出す・・・

男 なんのために引き金を引くのか？ それが狙撃において一番重要なことなんだ・・・
安岡 引き金を引くには、理由が必要だ。理由がなければ、その理由が信ずるに足るものでなければ、心が揺らぎ、弾筋も定まることはない・・・
男 国と国との戦争なら、さしずめ、「国家」のために引き金を引くことになるんだろう・・・
安岡 「国家」？ 私はそんな実体のないもののもののために引き金を引くことはないよ。
 「国家」や「組織」、「国益」や「正義」・・・ そんな曖昧なものを心の底から信じて
 ことなんかできないから・・・
男 だったら、「自分」のためにか？
安岡 相手の銃口に身を晒しているのなら、そうだろう。でも、狙撃は・・・ そんな状況とは異なる・・・
男 お前は、なんのために引き金を引く？
安岡 ・・・・・・・・
男 とても重要なことだ。答える必要がある。なんのために引き金を引く？
安岡 （消え入りそうな声で）あなたのために・・・
男 それでいい。そうやって、責任を誰かに負わせればいい。責任を負わせた分、自分の心が軽くなる。お前も俺も強くはないんだ。だから、自分自身のためではなく、誰かのために・・・

男が言い切りと共に退場する。

安岡 待って、俊一は？ 俊一はなんのために引き金を引いているの？

男はもはや消え去っており、その間に答える事はない。
照明が元に戻り、麻木に明かりが当たる。

麻木 ねえ、志帆さんはなんのために引き金を引くの？
安岡 （ふと我に返り）ん？
麻木 だから、引き金を弾く理由。
安岡 さくら。私が引き金を引くのは・・・ （淡々と客観的事実を述べるように）信司を守るためだ。
麻木 志帆さん、やっぱり、梯鳥さんのこと・・・ 困ったなあ、っていうか、うすうす
 感づいてはいたけど・・・
安岡 さくらが思っているような、そんな事じゃない。違うんだ。 ・・・なんか、ヤツ
 が死んだら、すべてが終わってしまう様な気がして・・・ 私がなくしたものを取
 り戻せないまま、すべてが終わってしまうような気がして・・・ だから、私は信
 司を守るために引き金を引く。誰にも殺させはしない・・・
麻木 志帆さん・・・ 私は・・・
安岡 さくらも自分で引き金を引く理由を見つけなきゃならない。自分自身でね。

麻木 見つけられるのかな、そんな理由なんて・・・
安岡 さくらはもう見つけているのかも。大黒埤頭での射撃。さくらは躊躇なく引き金を引けた。それは、引く理由を見つけたからだ。
麻木 だって、あれは・・・
安岡 一緒だよ・・・
麻木 一緒って？
安岡 すぐに分かるよ。・・・そんなことより、星でも見よう。今日一日の眼精疲労を取り除こう。あれがこいぬ座のプロキオン、その右側にオリオン座のベテルギウスが赤く・・・

ふと、右目に手をやり、軽く抑える、安岡。

麻木 どうしたの、目が痛いのか？
安岡 なんでもない。ちょっと疲れただけ・・・
麻木 ・・・志帆さん？
安岡 なんだ？
麻木 さっき、梯鳥さんと何があったのか？
安岡 （笑って）何もないよ。ちょっと昔話に花が咲いた。それだけのこと・・・

再び星空を眺める安岡を、麻木が心配そうに見つめ・・・
そして、舞台が暗転する。

9. ダメ。ゼッタイ。／端パイを握った／私の気持ちなんかお構いなしに・・・

舞台上に二人の男。厚生省審議官、黒田とスーツ姿の男。スーツ姿の男は蓮見紀之（はすみ・のりゆき）、警視庁警備第一課管理官である。

黒田 ・・・国連麻薬特別総会で国連薬物乱用根絶宣言が決議されたのは平成10年のことでね。これは10年間の内に国際社会から薬物乱用を一掃することを目指してのことなんだけどね・・・で、来年の平成20年は、この麻薬撲滅運動のちょうど10年目、つまり最終年にあたるわけ。だから、来年の「麻薬乱用撲滅デー」は、盛大にね盛り上げようと、ウチもお得も頑張ってる訳なのよ。だからね来年のキャンペーン用ポスターの撮影にも、びりびり気合い入りまくっちゃってるわけ・・・カメラマンやデザイナーも刷新して、よりキャッチーにね。ほら、今までの「ダメ。ゼッタイ。」のポスターって、ガククリするぐらい野暮ったかったでしょう・・・

と、蓮見の胸元から呼び出し音。耳のイヤホンに指をあて、襟元のマイクに向けてしゃべり出す。

蓮見 蓮見だ。どうした？

イヤホンより漏れるSPの声。「・・・撮影スタジオ正面に違法駐車された車両の下部、及び室内に爆発物が設置されている危険はありませんでした。只今、駐車車両の所有者が現れましたが、どういたしましょうか？」

蓮見 すぐに移動を指示しろ。なお、スタジオ正面の路地、南北50mの範囲の交通規制はこちらの解除指示があるまで、継続すること。いいな。

イヤホンより漏れるSPの声。「了解しました。」

黒田 あのね？ 蓮見君。ぼくの話ちゃんと聞いてた？

蓮見 はい。麻薬撲滅運動のちょうど10年目あたる来年の「麻薬乱用撲滅デー」は盛大にね盛り上げる・・・と言うことですよね。その件に関しては、防犯部保安課長より、お話しは伺っております。来年の6月26日、渋谷の街頭に特別ステージを設置するとか・・・キャンペーンキャラクターだけでなく、都知事やUNODC、国連薬物犯罪事務所からの来賓も参加予定・・・

黒田 そうそう、加えて、おたくの保安課長と、谷村新司、と、アァーンドオ「僕」！

蓮見 何故、街頭で行う必要があるんですか？

黒田 「麻薬乱用撲滅キャンペーン」は、街頭で行われてきたキャンペーンだからね。

蓮見 いいですか、黒田さん。街頭ステージの警備がどれほど難しいことか分かりますか？警備企画課は悲鳴あげてますよ。

黒田 嬉しい悲鳴？
蓮見 (間髪入れず、きっぱりと) 嬉しくない悲鳴。それでなくても、さも当然のように「殺害予告」が舞い込んでくる昨今だ。例え、いたずらにせよ、こちらは対応を取らなければならない。分かりますか？
黒田 分かる。分かるよ。君の苦労は・・・ そうそう。ほらほら、街頭キャンペーンに関しては明後日、池袋で「都民の集い」があるわけだから、そこで事前の警備練習が出来るわけじゃん。来賓も「麻薬乱用撲滅デー」に比べるまでもないしね。都知事も来ないし、まあ、呼ばれてるの、せいぜい池袋警察署長ぐらいのレベルだし・・・
蓮見 はい。分かっています。それに関しては警備部 50 名、所轄 50 名計 100 名で警備することになっています。
黒田 はあ？ 100 名？ 単なる「都民の集い」だよ。池袋西口公園だよ。平日だよ。観客だって数百人でしょ？ それを 100 名の捜査官？
蓮見 いいですか？ ほんの数分であるとしても、「殺害予告」を受けた松沼真弥がステージに上がるわけです。水も漏らさぬ警備体制を整えておく必要がある。私としては中止にして欲しいところだが、ウチの保安部薬物対策課も共催として名を連ねているわけだから、その顔も立てなければならない・・・
黒田 いろいろとしがらみがあるんだね、蓮見君も・・・
蓮見 あなた、我々、警備する側のことを一度も勘案されたことはないものとお見受けしますが、大変なんですよ、こちらもね・・・
黒田 まあ、(蓮見の肩に手を置き) そこはしとつ、よろしく頼むよ。
蓮見 (ちょっと切れそうになるが、怒りをどうにか抑え込み) 分かっています。それが仕事ですから・・・

と、カメラを構え、後ろ歩きで舞台に登場する女流カメラマン。蓮見にぶつかってしまう。あれ、よく見ると、この女流カメラマン、南鈴花ちゃん！ ははーん、分かったぞ。身分を隠しての潜入捜査か・・・ ああっ！ 今、気付いちゃったんだけど、「女流カメラマン」って言い方、おかしくね？ 「カメラウーマン」って言うべきじゃね？ でも、そんなの聞いたこともねえし・・・ どうする？ えっ？ どうでもいいって？ つれないなあ・・・

南 (只今変装中)・・・あああ、ごめんごめん。ちょっと退いてもらえるかな？
黒田 (蓮見に) なんか、失敬なカメラマンだな。大きくて邪魔なのは、そっちの方だろう・・・(南の視線に気がついて) なんて、失礼なことを言うもんじゃないぞ、蓮見君！
蓮見 ・・・・・・(そんなこと一言も言ってねえし・・・)
南 (目下変装中。舞台袖に向かい声をかける・・・) 真弥ちゃん、いい感じ。その自然な歩き方、すっげえ、いい感じ。もうちょっと目線左右に飛ばしてみようか。そうそう、弾ける笑顔で・・・

舞台袖より、キャンペーンキャラクターのアイドル松沼真弥。

でれでれの視線を送る、黒田。

黒田 おおおっ、真弥ちゃん、異常接近。推定 70cm まで接近。(深呼吸して) 素敵すぎる
フレイバー・・・ (と、隣の蓮見の冷たい視線に気付き) ノリ悪いね、蓮見君。
真弥ちゃんだよ？

蓮見 (冷たく) 言われなくても分かっていますが・・・

松沼 蓮見さん。黒田審議官。ごめんなさい。撮影中なので・・・ 「自然な感じで」っ
てというのがテーマらしいんです。だから・・・

黒田 うんうん。分かっているから。「自然な感じで」、「自然な感じで」ね。もっとはっちゃ
けちゃっても、いいからね。っていうか、そんな真弥ちゃんが好き！ (蓮見に)
ねっ？ ねっ？

蓮見 ・・・・・・・・

松沼 ありがとうございます、黒田審議官。じゃあ、お言葉に甘えて、はっちゃけちゃお
うかな・・・

南 真弥ちゃん、そこで回って！

松沼 こう？(弾ける笑顔で、くるりと回転)

南 ヤバ過ぎ、かわいい！(シャッター押しまくり ←SE を大きめの音量でお願いしま
す)

黒田 うんうん、かわいー(激しく同意)

南 じゃあ、ちょっとその場で「珍妙な踊り」(←っていうか、ネタはまかせたから)。

松沼 こう？(弾ける笑顔で、「珍妙な踊り」 ←でも、決してやりすぎないようにね)

南 激ヤバ、ヤバ過ぎ！(シャッター押しまくり ←またまた、大きめの SE でお願いし
ます)

黒田 うんうん、かわいー・・・か？(同意できずに、疑問形) って、いうか、このカメ
ラマン、大丈夫？

蓮見 (冷たく) あなたが選んだんでしょ？

黒田 そうだっけ？

黒田のボケに「そうだっけ、って、おい！」と突っ込みそうになる蓮見。と、その
刹那、カメラマンの南が舞台袖の向こうに誰かを見つけ、大声で叫ぶ。

南 (舞台袖の向こうに) おっはよーございます。(周りに) 芝山先生到着しました！ 今
から撮影に入りまーす。芝山先生お願いしまーす。じゃあ、真弥ちゃん。そちら
のホリゾンスクリーンの前にお願いします。

松沼 はい。(と、退場する)

南 (旨にぶら下げた照度計で明るさを確かめ、独りごちる) うーん。照明のタツパ低
いで、ちょっとタングステンの影響出過ぎるかな・・・ それと、レフ板必要だ
な・・・ レフ板、レフ板と・・・

レフ板を求め、退場する南。ぽかーんと口を開けて惚けている黒田。

黒田 っていうか、あいつ、カメラマンじゃなく、ただのアシスタントだったの？ っていうか・・・（蓮見に）なの？

蓮見、「さあ？」ってな感じで肩をすくめて、退場する。

一人舞台上に残される黒田。電話の呼び出し音。

舞台袖に現れる宇喜田。携帯電話を耳に当てている。

宇喜田 どうですか？

黒田 （すでに携帯を耳に当てている）ははは、どうもこうもないね。がちがちって感じ。蓮見管理官以下、10名の警官が警護してる。4名のSPだけじゃなく、爆発物処理の担当警官までいてね。パトカー一台に、覆パト2台だもの。覆パトの一台は耐爆発物仕様だね。それが真弥ちゃんの移動に使われている。だから、スタジオへの到着はまるで大名行列ご一行様、ご到着で一すって感じ。速攻で、スタジオ前の路地なんか交通規制されちゃうし・・・

宇喜田 本気ですね。

黒田 まさに「本気」。明後日の池袋のキャンペーンなんか捜査官100人体制だって。でも、なんで管理官が指揮執ってるの？

宇喜田 まあ、異例中の異例でしょうね。

黒田 真弥ちゃんの熱狂的なファンだから、職権乱用気味に出張ってきたのかとも勘ぐったんだけど、そんな風もないしね・・・

宇喜田 こんな噂を耳にしました。来年の7月の洞爺湖サミット。警察官7000人以上、過去最大規模での警備体制です。彼はその警備担当から外されたのです。そして、その10日前に渋谷で行われる「麻薬乱用撲滅」の街頭キャンペーンの担当官となった。彼は、「端パイを握らされた」と憤慨している、と・・・その怒りが、この異例の行動の原因では、と考えることも出来ますね。

黒田 おやまあ、蓮見ちゃんも大変なんだ。「覇権争い」からすでにスピアウトってわけね。

宇喜田 まだまだ、逆転はありえるのですがね・・・（と、遠く見つめるように呟くが、また電話に集中し）で、明日の薬物乱用撲滅キャンペーンPV撮影の件ですが・・・

黒田 「ダメ。ゼッタイ。ドラッグが君を狙っている」ね。でも、真弥ちゃん主演とはキャンペーン史上初の快挙だね・・・って、そんなことを聞いているわけではないよね？

宇喜田 はい。当然、明日の警護も同様と見なしていいわけですね。警護隊員は10名。松沼真弥は耐爆発物仕様車で移動・・・

黒田 蓮見とともにね・・・

宇喜田 分かりました。暫く後、詳しく指示を伝えます。拳銃はまだ持っていますね？

黒田 はい・・・って、ちょっと待って宇喜田君。僕はあまりハードアクションとか得意じゃないって事は君も・・・

宇喜田 承知していますよ。指示を待ってください。（電話を切り、退場）

黒田 宇喜田君。あのねえ・・・

すでに通話の切れた携帯を見つめて後、退場。

入れ替わりに舞台に登場する松沼。椅子に腰を下ろす。

撮影が終わり、とても疲れた風・・・

そこに現れる南。

南 真弥ちゃん。お疲れ様でした！

松沼 はい。お疲れ様・・・ あの、小橋見なかった？

南 小橋？ ああ、マネージャーの・・・ うーん。見てない。どこか外へ出ちゃったのかな？

松沼 小橋はいつもそうなんだ。いて欲しいときにいないんだから・・・ そうそう、明日のキャンペーン用PV撮影にも、来るの？

南 もちろん。PVといってもスチル撮影も必要でしょう。そして、当然、明後日の池袋での「街頭キャンペーン」にもね。

松沼 芝山先生も？

南 わたしだけ・・・

松沼 ちゃんと撮影できるのかな？

南 失礼だな、私だってカメラマン助手歴は長いんだから・・・

松沼 無理して嘘をつかなくていいのよ。

南 嘘？

松沼 分かるわ。私だって、芸能界が長いから・・・ あなたはカメラマンじゃない。私ね、あなたの正体知ってるわ。

南 ぎくりっ。

松沼 SPでしょ？ SPの中には女性警官もいて、女性の警護の場合は、配置されるって・・・

南 ...ばれちゃ仕方がないわね。ははは・・・

松沼 やっぱり。でも、どうして身分を隠して・・・ そうか、敵を欺くには・・・

南 まずは味方から・・・

松沼 それが警備の基本ってことか・・・ 関係者のフリをして、私に張り付き、いざとなったら、あなたは盾となって私の命を守る。分かったわ。気付かなかった事にしあげる。

南 ありがとう。恩にきるよ。いざって時には、私があなたの盾になる。それは約束する。でも、落ち着いてるのね、あなた。「脅迫状」が届いてるのに・・・

松沼 私、「脅迫状」なんて見ていないから、実感がないの。

南 見てないの？

松沼 うん。事務所に届いただけ。だからその内容も分かっていないんだ、実際ね。みんな爆弾とか気にしてるみたいだけど、脅迫犯は爆弾を使う人なの？

南 その可能性もあるって事・・・ ねえ、脅迫されるようなことで、何か思い当たるものは？

松沼 (南の顔を見つめ、笑う)

南 どうして笑うの？

松沼 ごめんなさい。でも、可笑しくて・・・ 警察の人にそんなこと聞かれたの初めてだったから・・・ 脅迫の理由や背景を誰も私に聞こうとしない。知ってるんだと思ってた。そんなこと・・・ でも、知らなかったんだ・・・

南 当然、こちらとしても気付いてはいるけど・・・ それが具体的にわたしのような下々の捜査官にまで伝わっていないというのも事実。

松沼 で、私が脅迫されて理由を警察はどう考えているの？

南 秘密。あなたが抱えている秘密。表に出たら大変な政治的スキャンダルとなるあなたの秘密。それを畏れているものがある・・・

松沼 秘密・・・ 素直に答えてくれるのね。私、警官はそんなことを絶対に漏らさないもんだと思ってたけど・・・

南 警官にだって、いろいろなタイプがあるの。私は最も素直なタイプ。表裏無し。全部「表」みたいな・・・

松沼 そうなんだ。じゃあ、少しは信頼できるかも・・・ 秘密。それを利用しようとするものと、それを許さないもの、か・・・ 私の秘密を中心に、周りが単に利害関係だけで騒がしく動いている。私の気持ちなんかお構いなしに・・・

南 そうかもね。喧噪の中であなただけが置いてきぼりを喰らってる。そう感じる気持ちは理解できるわ。でも、その秘密が、あなたの命まで危うくしているのは事実よ・・・

松沼 ねえ、本当の気持ちを打ち明けようか？

南 本当の気持ち？

松沼 そう。（自分の左手を客観的に観察するように眺めながら）私ね、私・・・（と、遠くを見つめ）死ぬことなんか、ちっとも怖くないの・・・

南 ・ ・ ・ ・ ・

松沼 （ぽつりと）ねえ、あなたの名前を教えて？

南 （一瞬躊躇うが）南・・・

松沼 南か・・・ 名前は可愛いんだね。（と、遠くにマネージャーの小橋がいるのを発見し）小橋！ もぉ一、一体何処行ってたのよ。探してたんだよ、ほんと・・・

と小橋に駆け寄るようにして退場。一人残る南。

南 ・ ・ ・死ぬことなんか、ちっとも怖くない。彼女はそう言った。何かを見透かしたような目をして・・・ 強がり？ いえ、それはまるで達観。彼女の目は一体何を見てきたのだろう？ あの、すべてを見通すかのような冷たく冷静な二つの瞳は・・・

台詞に呼応して、ゆっくり暗転する舞台。

10. ヤメ警官にプライバシーなし／フリーのスナイパー／別れの挨拶をするために

舞台の上に、剣崎と一堂、梯鳥、そして梶井。

梶井 で、結論は出たって訳か？

剣崎 まあね。公安は井出俊一に関する情報を掴んでいた。かなり詳しくね。まさに、「ヤメ警官にプライバシーなし」・・・

一瀬 断片的な情報も加えて、情報を整理すると、井出は若葉会に飼われている訳ではなく、フリーのスナイパーだったって事になる。

剣崎 昔、マル暴の刑事が言っていたことを思い出したよ・・・ 例えばヤクザ絡みの自動車事故や原因不明の事故なんかがあった時に、必ずヤクザの間に、「ゴルゴ13がやったんじゃないか」という噂が飛び交うそうさ。つまり、ゴルゴ13みたいに天才的なスナイパーがいて、そいつの仕業だったということらしい。そいつはフリーのスナイパーで、金でしか動かない。請け負った仕事は100%こなす。そして、射撃技術が並外れて秀でているだけじゃなく、ゴルゴよろしく、寡黙でほとんど話をしないだって・・・

一瀬 それが井出俊一だったってこと。2001年に警官を辞職した後、地下に潜伏した井出の所在が、公安により初めて確認されたのが、翌年2002年4月。

剣崎 厚木であった稲森会と浜口組の抗争に絡んでた。3名が死んでいる。公には「交通上のトラブル」が原因とされているが、井出の狙撃による交通事故に見せかけた幹部殺害に端を発しているとの情報を公安は掴んだようだ。

梯鳥 どうして分かった？

梶井 公安は指定暴力団内部にも「S（エス）」を送り込んでる。そのあたりからの情報というところか？

剣崎 まあ、俺もそんなことだろうと思うね。

一瀬 2003年4月から6月にかけて浜口組系暴力団と住友会系清和会の間で繰り広げられた「北関東抗争」にも関与。これは死者4名重傷者4名を出した北関東を中心とした武力抗争だったんだけど、この抗争を惨劇に発展させる起爆剤となった「駐車場での浜口組系暴力団幹部の狙撃」を実行したのが、井出俊一であるとされてる。

剣崎 2004年2月、東京を中心に起きた6名の死傷者を出した浜口組系暴力団の内部抗争にも関与。

一瀬 2006年5月、九州最大の指定暴力団道仁組とそこから離脱した九州真道会との間で抗争が勃発。井出の弾丸によって九州真道会幹部が交通事故に見せかけて殺害されてる。

剣崎 井出俊一は暴力団抗争に絡み少なくとも8つの事件に関与し、14人の人間を殺している。さっきも言ったように、ひとつの組織に飼われているわけではなく、様々な組織から狙撃依頼を受けていた。木更津での狙撃は、井出が初めて武藤組をターゲットにしたものだ。井出と若葉会に密接な関係はない。武藤組の裏に天宮がいることに気づいてはいらいるのだろうが、それを今回の狙撃の動機として捕らえない方が

賢明だろう。井出は政治的信条や個人的怨恨から完全に独立した存在と考えるべきだ。

梶井 感情のない機械。まさに「ゴルゴ13」だな。

剣崎 では、何故、今回の狙撃で指紋付きの薬莢を残したのか？ その答えは・・・

一瀬 梯鳥さんに自分の存在を伝えたかった。

梯鳥 ……………

一瀬 感情のない機械が、突然感情を取り戻したかの様な行動を起こしたのは、それなりの訳があるんじゃない？

剣崎 2006年5月の九州での狙撃を最後に、井出の関与が突如途絶える。そして、今年の春、井出は「危険度低し」と評価され、最重要監察対象者リストから外された。

梶井 その理由は？

剣崎 健康上の問題・・・昨年の7月、福岡県大牟田市の朋友会黒崎病院で検査を受け、その直後、緊急入院している。

一瀬 この病院は九州真道会との繋がりがあるらしいけど・・・

剣崎 井出は2週間後、退院する。まあ、逃走したとの記述もあるが・・・公安により違法に入手された井出の処方箋のコピーには、ビタミン剤などに並び、ある特殊な薬が書かれていた・・・

梶井 リルテック、か・・・

一瀬 そう。リルテックが処方されるのは、ひとつの病気をおいて他にない。

梯鳥 ALS。筋萎縮性側索硬化症・・・運動ニューロンの壊死により、運動機能に障害がでる。

剣崎 医療従事者への聞き込みから、井出が症状がかなり進行していたことが分かっている。その時点ですでに、会話が極めて不明瞭で、筆談による診療が行われたらしい。

一瀬 これは球麻痺により、発語に関係する筋肉の萎縮がかなり進んでいたってことを示してる。

剣崎 また、筆談は利き腕ではない左手で行われた。右手の麻痺が進行していて、親指が自由に動かせない状態だったとのことだ・・・

一瀬 ALSは不治の病。治療法は見つかっていない。リルテックは神経細胞の壊死の進行を遅らせはするけど、根本的な治療薬ではない。筋萎縮は進行し、やがて動けなくなる。そして、最後には自力での呼吸が出来なくなり、死に至る・・・

剣崎 つまり、井出俊一は肉体的に限界に来ている。

一瀬 だから・・・

梯鳥 会いに来た・・・

梶井 別れの挨拶をするためにか？

梯鳥 いや、殺されるために、かもしれない・・・

複雑な表情の梯鳥。舞台がゆっくりと暗くなっていく・・・

11. 怠惰な撮影／絵を描いた女／本当に愛してるのは

舞台の上に、南。

南 PV 撮影は郊外のスタジオで行われた。ちょっと高級そうな住宅のようなセット。PV と言っても単なるお役所がつくる教育用ビデオだ。タイトルは「ダメ。ゼッタイ。ドラッグが君を狙っている」。ドラッグの呪縛から逃れられない女子高生が主人公。松沼真弥はその姉役だ。25 分の映像の中で、彼女の登場シーンは 3 分に満たないだろう。でも、それでいいんだ。彼女が出演したという理由だけで、貸出率が爆発的に伸びることは確実だ。抱き合わせで「薬物乱用防止キャラバンカー」の出動率も上がり、中高校生を対象に効果的な啓発指導を実施出来るのだろう。内容？（笑って）思い悩む妹を優しく勇気づける、健康的で明るく、優しい姉。やがて家族が一丸となって、主人公を薬物依存から救い出す・・・あくびが出るほどの予定調和のストーリー。ステレオタイプの演技を押しつけられる真弥。そして、それを完璧にこなす真弥・・・

登場する松沼。舞台の壇上に腰掛ける。

南 撮影の間の真弥はじっと椅子に座っているだけだ。撮影スタッフやマネージャーの小橋と事務的な会話を交わす以外は、ずっと黙っている。つまらないからそうしている訳じゃない。カメラのファインダーの外では、テレビ画面を外れた彼女はいつもこうなんだろう。彼女が醸し出す痛いほどの孤高さ。そして、それが人を寄せ付けないバリアとなって、ますます彼女を孤独にする・・・（松沼に）真弥ちゃん。

松沼 なあに？

南 いい感じの演技じゃん。

松沼 あんなの、演技なんて言わないよ・・・

南 にしても、撮影ってこんなにダラダラ進むものなの？

松沼 製作会社の性格なんじゃない、これが。

南 さすが、教育教材ビデオの製作会社。官公庁系の啓蒙ビデオの作成のみで生き延びてるだけはあるって感じ？

松沼 素人の南さんにも分かっちゃうんじゃない、しょうがないわね（笑う）

南 （独りごちる）私が話しかけると、楽しそうに答える。別に無理してる風はない。私のことが気に入っている？ いえ、仕事に無関係な赤の他人だから、気兼ねせず話せる・・・ 多分、そんなところだ。

立ち上がる松沼。笑顔で会釈する。

松沼 では、お先に失礼します。まだまだ撮影は続きますので、皆さん、体調に気をつけて頑張ってくださいね。お疲れ様でした。（と、退場する）

南 ……緩慢な進行ではあったが、真弥の出番がすべて取り終わる。蓮見と警備捜査官とともに耐爆発物仕様車に乗り込む真弥。車は彼女の自宅まで高速を法定速度で走る。パトカーの先導付きで。それを追うのは難しい事じゃない。それに目的地だって分かっている。高速道路上を私は200m以上の距離を開けて、その後を走る。12月の夕闇が迫る。ナトリウムランプに照らされたランプウェイを降りていく耐爆発物仕様車。真弥のマンションはもうすぐだ……マンションの前には二名の私服警官が歩哨に立っている。鬼の棍棒のようにも見える「警杖（けいじょう）」を持って立つ警官。仁王像そのまま、迫力満点だ。真弥と共に近づく蓮見に気付き、仁王像が敬礼する。蓮見が礼をし、踵を返す。マンションの前に立ったまま、蓮見を見送る真弥……

再度舞台後方に登場する松沼。

南 このマンションを守っているのは、彼ら二人だけではない。裏手の道の駐車車両、それに……

と、松沼が手をメガホン代わりにして、大声で叫ぶ。

松沼 ねえ、いるんでしょ、南さん！ 隠れてないで、出ておいでよ！

南 ……

松沼 （南を見つけ）あつ、いた！ その植え込みの横！ ねえ、こっちこっち！

南 なんなんだよ、あの娘。まいったな……（困りつつ、松沼の元に近づく）

松沼 南さん。そんなところに立っていたら寒いでしょ。

南 あのねえ、真弥ちゃん……

松沼 （歩哨に向け）いいの。だって、この人は警備……（と、極秘警護だったという事実に関心）じゃなくて、私の友達。だから心配なんてない。ねえ？

南 真弥ちゃん、私は……

松沼 南さん。部屋で紅茶でもどう？

南 （ひとりごちて）……どうしたんだって言うんだろう、この娘は？ 「死ぬことなんか、ちっとも怖くない」そう強がってはいたが、きっと恐ろしいに違いない。過剰な警備が彼女に極度の緊張を強いている。自宅に帰ってもその緊張は完全に緩むことはなく……それに夜の孤独が彼女の首をさらに締め付けていく……観念して、彼女の部屋に赴く私。歩哨の間を難なくすり抜け……（笑って）私が暗殺者だったら、どうなるの？ この二体の仁王像はただのこけおどしに過ぎない……部屋のドアの前に立ち、ドアの電子キーを操作する真弥。

開場される音。ドアが開けられる。

松沼 すごく素っ気ない部屋だよ。でも、紅茶だけはいいのを常備してるんだ。あつ、靴はそのままでもいいよ。

南 瞬きながら、点灯する部屋の照明。(と、照明も明滅しつつ明るくなる) 部屋は、彼女が言うとおりの殺風景で、若い女の子の部屋とは思えなかった。ぬいぐるみのひとつも・・・

松沼 ……………(と、突然、怪訝そうな顔をする)

南 どうしたの？

松沼 雰囲気が…… ねえ、誰かそこにいるの？

と、舞台袖から、ピルケースを持って宇喜田が現れる。

松沼の前へ出て、拳銃を構える南。宇喜田も拳銃を構える。

南 誰だ！ う、宇喜田か？

宇喜田 おやおや……君か？ 最近は警護もやるようになったのかな？ まあ、銃を下ろしなさい。別に殺しに来た訳じゃないんです。話をしに来ただけですから……

南 ふざけるな！ お前こそ銃を捨てろ！

宇喜田 あんまりうるさいと、撃ち殺しますよ。

松沼 南さん。銃を捨てて、まともにやり合って、勝てる相手じゃない。あなたも私も殺される……

南 ……………

宇喜田 話をしに来ただけだといったでしょう。重要な話をね……

松沼 南さん。銃を下ろして。お願い……

南 本当に話をしに来ただけだな？

宇喜田 約束しますよ。

南 本当だな…… (ゆっくりと銃口を外し、ホルスターに戻す)

宇喜田 それでいい。これでゆっくり話が出来ますね。(銃を下ろし、腰に差す)

宇喜田 ねえ、(松沼の横の窓を顎で示し) その窓を開けてくれませんか？ 部屋の空気を入れ換えましょう。

松沼 ……………

宇喜田 ここの空気は淀んでる。空気を入れ換えないと……

洪々、窓を開ける松沼。夜の風が入り込んでくる。

宇喜田 それでいい。(と、左手に持ったピルケースを振り) まだ、飲んだの、これ？

松沼 ……………

宇喜田 冷蔵庫の中にかなりの数が保管されていいました。韓国からの密輸ですか？

松沼 あなたには関係ないわ。

宇喜田 冷たいなあ…… (と、ピルケースのふたを開け、錠剤を数える) で、1 日何錠飲んでるの？

松沼 関係ないでしょ。私が何錠飲もうと、あなたには……

宇喜田 無関係って訳じゃないでしょう。あの冷蔵庫の中の物、全部捨てましたから……

松沼 捨てた？

宇喜田 トイレの中にすべて。今頃、下水管の中でしょう・・・

松沼 （驚いて）なんて・・・ なんてことするの！ あれを手に入れるのは大変なのよ！

宇喜田 そうでしょうね・・・ で、1 日何錠飲んでるの？ （ピルケースの中を見て）ここに 12 錠あります。これで何日分？

松沼 ・・・・・・・・

宇喜田 （一錠をつまみ上げ、窓の外に放り投げる）

松沼 （放り投げられた薬剤を目で追い、そして宇喜田をにらみつけ）何をするの！

宇喜田 静かに。外の警備が不審がるでしょう。声を荒げるようなはしたないマネをしたら、撃っちゃいますよ。ねえ、だから、1 日何錠飲んでるですか？（と、もう一錠を窓の外に放る）

松沼 やめて・・・

宇喜田 答えたら、やめます（と、もう一錠を窓の外に放る）

松沼 6 錠よ。6 錠から 10 錠・・・

宇喜田 おやまあ。じゃあ、これが一日分ってこと？（と、もう一錠を窓の外に放る）

松沼 お願い、やめて・・・ 答えたらやめるって・・・

宇喜田 やめますよ。いったんはね。じゃあ、次の質問にも答えてもらおうかな？ 何故、君はエンジェルとの約束を破り、裏切るようなことをするのか？

南 宇喜田。一体、お前は・・・

宇喜田 （手で南を強く制し）何故なんでしょうね、松沼さん？

松沼 ・・・・・・・・

宇喜田 君は君自身の過去、つまり尾串代議士との関係を暴露しようとしています。与党の総選挙での歴史的敗北を避けるための、野党に大打撃を与えるスキャンダルとしてね・・・ まあ、知名度があり、紛いなりにも、清純派として通っている君が暴露すれば、そのインパクトもかなり大きなものになるでしょうね。で、私が知りたいのは、君の裏にいる与党議員が誰か、という事なんです。

松沼 想像はついてるんでしょう？

宇喜田 君の口から聞きたいんだけど・・・（と、錠剤をつまみ上げ、投げ捨てようとする）

松沼 待って。・・・古池よ。

宇喜田 やはりそうでした、か？（錠剤をピルケースに戻す）良かった。ほっとしました。

松沼 ほっとした？

宇喜田 私の予想が間違っていなかった事に関してです。でも、何故そんなことしたんです？ 自らのアイドル生命までなげうって・・・

松沼 何故かしら・・・ この生活にあきあきしたから？ それで、古池さんの策略にのった・・・

宇喜田 古池の策略にのった？ 君が？

松沼 そうよ。

宇喜田 （笑って）それ、逆ででしょう？ 松沼さん、君が古池に話を持ちかけたんでしょう？

松沼 ！

宇喜田 プリティ・エンジェルにおける個々のお付き合いの関係は完全に互いに秘匿されて

います。本人以外には知るよしもない。たとえ、古池が顧客リストを手に入れたからといって、その秘匿された関係を読み取ることは出来ません。それに古池はそこまで度胸のある男じゃない。そうでしょう？

松沼 ……エンジェルは何処？

宇喜田 どうしたんです？

松沼 彼に会わせて。

宇喜田 どうして？

松沼 お願い。エンジェルと直接話しをしたいの。だから……

宇喜田 松沼さん。ちょっと待ってください。エンジェルと直接会いたい。それだけの理由で、こんな茶番を仕組んだのですか？ これだけのことを企てれば、エンジェルが自らあなたに会いに来ると？ （笑って）それは逆効果ですよ。エンジェルはこの裏切りを、とても憤慨していますから。

松沼 憤慨？ 嘘よ、エンジェルが……

宇喜田 （強く）嘘ではありません。（声を潜めて）プリティ・エンジェルの秘密は、それに係わる者だけのものです。極めてプライベートな事なのです。その秘密を漏らす者をエンジェルは絶対に許さないでしょう。

松沼 うそよ。そんなのうそ。エンジェルは決して怒ったりしないわ。エンジェルは私のことを分かってくれるはずよ。だって……

宇喜田 （首を横に振り）いいえ。（不意に思い出したように）あっ、そうそう。先ほど永田町の与党本部で爆発騒ぎがありました。といっても、ほんのちょっとした爆発です。小包爆弾がチョイと撥ねて、古池の議員秘書の指が3本ほど飛んだ程度の小さな爆発です。同時に犯行声明を古池宛に出しておきました。我々と戦争する気ならそちらに付いている若葉会を含め、すべて殲滅する容易があると。もし、お互いにこれ以上傷を広げたくないのなら、今までのこと不問にする代わりに、この絵を描いた女を消せと…… つまり、君のことです。期限は明日としています…… 古池はああ見えても単なる腰抜けです。きっと我々の交換条件を聞いてくれることでしょう。でも、良かったですよ。君の口から古池の名前を聞くことが出来て。だって、他の人だったら、我々は全く無意味な努力をしたことになりますからね。（最後通告のように）いいですか？ 古池はもう君のためにはうごかない。君はもうひとりぼっちだ。そして、一人の暗殺者が君に向けて放たれる事になる……

南 暗殺者…… 白石卓二のBMWを狙撃した男か？

宇喜田 よくまあ、ご存じで。では、気をつけて……

出て行こうとする宇喜田。南が叫ぶ。

南 まて、宇喜田。（と、銃口を向ける）

宇喜田 （銃口を向け）声を荒げるようなはしたないマネをしたら、撃つと言いましたよね。あっ、そうだ。松沼さん。もしかりに君が生き延びることが出来たら、エンジェルに会わせてあげます……（と、ピルケースを松沼に放り、退場する）

南 待て、宇喜田。（と、追いかけようとする）真弥ちゃん。窓から下の警察官に向けて叫

ぶんだ。「侵入者」って！

しかし、松沼は放られたピルケールのふたを開け、錠剤を口の中に放り込もうとしている。駆け寄り、ピルケースをたたき落とす南。

南 ドラッグなんかに頼っちゃダメだ！（窓に駆け寄り、叫ぶ）松沼宅に侵入者。警備部・・・

パニックを起こしかけた松沼が、散乱した錠剤を拾い集めようとしている。

松沼 私の薬・・・ どうしよう・・・

南 真弥ちゃん。落ち着いて！ だめよ。ドラッグは！

南、ばらまかれた錠剤の一錠を拾う。しかし、それはエンジェル・バイトとはにてもつかない白い楕円形の錠剤・・・

南 これは、エンジェル・バイトじゃない・・・ こんなドラッグは見たことが・・・

南の手にしがみつき、錠剤をむしり取って口に入れる。

南 やめて、真弥ちゃん。やめるの！ 吐き出さない・・・

松沼 違うよ。だって、これドラッグとかじゃないもん。

南 ドラッグじゃない？ だったら、なんなの？

松沼 リルテック・・・ リルテック・・・ 私これがないと・・・

南 リルテック？ リルテックって・・・ それは、確か・・・

松沼 そう。ALS の薬・・・

南 ALS。筋萎縮性側索硬化症・・・

松沼 そうよ、致死性の難病。

南 でも、あなた、本当に ALS なの？ その兆候なんか見えない・・・

松沼 私、ALS で死ぬのよ。決まってるの。みんな発病した、ママもおばあちゃんも・・・

南 遺伝性 ALS？ でも、それは・・・

松沼 （独り言のように）死ぬのよ・・・

南 （嚙んで含めるように）いい？ 確かに遺伝性 ALS の原因のひとつである SOD 遺伝子変異は優性遺伝することが知られている。でも、発病するかしないかはフィフティ・フィフティ。だから、あなたが ALS になるかどうかなんて・・・

松沼 気休め言わないで！ なるの、私。分かるんだもの。あと十年もすれば、私は何も出来なくなってしまうの！ 歌うことも、喋ることも、深呼吸することだって、出来なくなる。だから、リルテックを飲んで・・・

南 リルテックは確かに ALS の進行を遅らせる効果があることは確かめられている。でも、その薬は予防には使えないの。あなたのような正常な人の場合、逆に副作用が

問題となる。リルテックは肝臓だけでなく腎臓にも重篤な影響を・・・

松沼 あなたに何が分かるの？ ALS という最低の悪夢を、その恐怖を、私はこの目で見
てきたの。この肌で感じてきたのよ。分かる？

南 ……………

松沼 ……私が15の時にママが動けなくなった。最初は腕の痺れだけだったのが、親指
が動かなくなって、お弁当も作れないって・・・ そのうち、歩けなくなって、私
どうしていいか分からなくなって・・・ 119番をダイヤルしたの。「助けてくださ
い。」って・・・ かつぎ込まれた病院で、ママはALSと診断された・・・ 病気の
進行が早くて、ママはやがて、喋るのも、食べ物を飲み込むのも上手くできなくな
った。まだ37歳になったばかりだったんだよ。ママは・・・ 喋れなくなる直前ま
で、ママは泣きながら私に謝り続けてた。舌を動かす筋肉が萎縮して、喋ることも
ままならないのに、謝り続けてた。不明瞭な言葉だったけど、私には聞き取れた。
「真弥のおばあちゃんも私が16の時にALSに罹って死んだの。これは遺伝なの。だ
から、真弥も・・・ ごめんね。ごめんね。ママを許してね・・・」 ママはもう
すぐ動けなくなる。寝返りを打つことも、喋ることも、泣くことさえ出来なくな
る・・・ やがて、呼吸するための筋肉も萎縮し始めて・・・ 私はただ、祈るし
かなかった。「ママを救ってください。お金ありません。身寄りありません。私
には何もありません。でも、ママを救ってください。そしたら、何でもします。ほ
んとに何でもしますから・・・ 神様・・・」やせ細り、紙のように軽くなった骨
と皮だけのママの手を握りしめながら、私は祈り続けた・・・

南 パパは？

松沼 （力なく泣き笑いを浮かべて）そんな人、いなかったよ・・・ でも、神様はいた。
その時、私に一人の天使を遣わしてくれたから。

南 天使？

松沼 日本 ALS 協会から来た天使が、ママをより設備の整った病院に移送してくれたの。
入院費もすべて向こう持ち。新薬の承認のための臨床試験だから、費用の心配はな
いって・・・ まさにエンジェルだったわ。だって、自分で「エンジェル」ってな
のってたぐらいだもん。私は願いを叶えてくれた神様に感謝し、そして、エンジェ
ルに何でもすることを約束した・・・ 私、エンジェルを愛してた。だから、エン
ジェルの指示は何でも聞いた。だから、尾串に抱かれるのだって・・・

南 真弥ちゃん。ママはまだ生きてるんだよね？

松沼 うん・・・

南 だったら、生き残ろう。エンジェルに会うためじゃない。ママに会うために・・・
真弥ちゃんが本当に愛しているのは、きっとママの方なんだから・・・ （携帯を
取り出し、ダイヤルする）・・・ 梯鳥さん。松沼の自宅に宇喜田が現れた。それから
明日の街頭キャンペーンを中止に・・・

暗転していく舞台。

12. 何の冗談／無言電話／アイドルはアイドルらしく

舞台の上に黒田。そこに現れる蓮見。

黒田 いやあ、蓮見ちゃん。奇遇だね、っていうか今夜も遅くまで、ご苦労ちゃん。でもさ、警視庁と厚労省って 300m くらいしか離れてないのに、結構会わないもんだね。ねえ、折角あったんだし、新橋あたりで軽く（猪口を飲み干す仕草で）やっちゃう？

蓮見 生憎、明日は街頭キャンペーン警備がありますので・・・

黒田 つれないなあ・・・ 行こうよ。二人っきりでしっぽりとさ・・・（と、拳銃を引き抜き、蓮見に向ける） ねっ？

蓮見 何の冗談ですか？

黒田 冗談だと思う？ さあ、背を向けて向こうへ・・・

黒田、蓮見の背後に銃口を向けたまま、共に退場する。

と、携帯の着信音（「ピロピロリン！ 古池様からメールが届きました！ ユー・ガッタ・メール！」みたいなのが分かりやすくていいんだけどね）。舞台袖から転げ落ちでもしたように舞台上に現れる携帯電話。

と、それに倒れ込むようにして現れる男。ライフルが傍らに転がる。井出である。右手の麻痺にとどまらず、その病魔は左手までに及び始めているようだ。不器用に左手で携帯電話を拾い上げ、メール文面を確認する。ゆっくりと頷き。返信しようとするが、親指が上手く言うことを聞いてくれない。仕方なく前歯でボタンを押す。メールが返信される確認音（「ピロローン！ 古池様にメールが送信されました！」）。携帯をポケットにしまい込み、左手にライフルを持って、それを抱え込むように舞台へ座り込む・・・

と、舞台他方へ現れる、黒田と蓮見。照明はそちらへと移動する。

黒田に背を押され、地面に這い蹲る蓮見。後頭部に銃口を向けている黒田。

蓮見 黒田審議官・・・ あなたは、まさかエンジェルの・・・

黒田 さすが、ご明察。ねえ、蓮見ちゃん。どうして、エンジェルの願いを聞き入れなかったのかな？ 洞爺湖サミットの警備から外されたあなたの気持ちをくんで、起死回生の逆転に力を貸そうとしたエンジェルの好意を君は、何故か、無碍に断った。

蓮見 エンジェルなどと言う犯罪者の言いなりになることなんか・・・

黒田 犯罪者？（笑って）じゃあ、君の後ろに控えている与党古池派の代議士先生らは、皆、清廉潔白の聖人君子だとでも言うの？ 青いね、青すぎる・・・ 状況を的確に判断し、どちらの側に付くか、それを冷静に判断できなければ、官僚としては先はないよ。

蓮見 お前のようなヤツに・・・

黒田 「お前のようなヤツに」なんだ？ あらら、折角、美味しい話を教えてあげようとしているのに・・・ ねえ、ねえ、永田町でせこい爆発事件があったの知ってるよね？

あれで、古池、ビビっちゃったって・・・

蓮見 古池が・・・

黒田 あれれ、上意下達に障害があるみたいね、おたくのカイシャ・・・ 古池はもうエンジェルと敵対する方針は捨てたんじゃないかな。で、真弥ちゃんを消す方向で今、調整中・・・

蓮見 松沼真弥を消すって？ どうして・・・

黒田 それがエンジェルの望みだから・・・ で、蓮見ちゃんにはそれが障害なく進行するよう努力して欲しいわけさ。

蓮見 出来るかそんなこと！

黒田 やるしかないんじゃない？ だって上からの指示もきっとそうなるから・・・

照明が井出に振られる。

井出が手のひらにマジックテープが貼られた手袋を右手にはめている。ライフルのハンドガードの部分にも同様にマジックテープが貼られており。これによって右手とハンドガードがぴったりと固定されることになる。左手でその固定位置を何度か直し、左手でコッキングピースを引き、同じく左手でグリップを握って構え（つまり、左で構え）スコープを覗き、引き金を引く。この空撃ちをもう一度繰り返す。ライフルを右手に貼り付けたまま、左手でポケットから携帯を取り出し、前歯でダイヤルする。発信音が響く・・・

照明が黒田と蓮見に振り替わる。

黒田 犯人の射殺は「予防鎮圧行為」であり「行政警察活動」として検察庁の干渉を受けることなく行うことが出来る。つまり、警備部は、令状無しで犯罪者を撃ち殺せるわけだ。しかし、実際、そんなことをしたらどうなる。たとえ相手が最悪凶悪のテロリストであったとしても、そいつを鎮圧目的で撃ち殺したとたん、アホなりベラル野郎どもに集中砲火を浴びることになる。凶悪犯がこれ以上犯罪を重ねないように、人命が失われないように行われる「行政警察活動」は蓮見ちゃん達の義務なのに、それが社会が認めてくれない。こんな状況で警備なんか出来るわけはないよね。5月に愛知で SAT の隊員が撃ち殺された。まあ、最悪な結果として厳しく非難されたが、これ逆に考えれば、凶悪犯は躊躇せず撃ち殺すべきだという意見と読み取ることが出来る訳だろ？ 上層部は、すぐに殉職した SAT 隊員の氏名を公表した。これは本来極秘とされるべき情報なのにもかかわらず・・・ 実名を報道し、その悲劇を強く印象づけ、そして、世論をこう誘導する。狂った殺人犯を最初に仕留めておけば、こんな悲劇は起こらなかった・・・

蓮見 「予防鎮圧行為」を躊躇なく行うためには、世論を味方につける必要がある。そのためには・・・

黒田 もっと血が必要だ。それも罪なき者の血が・・・ 松沼真弥が公衆の面前で撃ち殺されれば、あの国民のアイドルが無惨に殺されることにでもなれば・・・ 当然、国民は君の警備体制を、君自身を厳しく非難することになるだろう。しかし、同時に、もっと強い、そして決断力のある警備体制を求めるようになる。

蓮見 罪なき者が殺られる前に犯罪者を殺れ・・・
黒田 そう。洞爺湖サミットまで半年しかない。組織を強くするために、世論を誘導する。
このための絶好のチャンスだ。上層部だってそう考える。君の「失敗」は絶対に大
きな処分を受けない。だって、その「失敗」は警備部全体の権力の増強につながる
「意味のある失敗」だからね。蓮見ちゃんだって頭の回転が速いんだから、それぐ
らい分かるよね？

照明が井出に振られる。
携帯を耳に当てている井出。発信音が漏れ聞こえる・・・
舞台他方に携帯を耳に当て、登場する安岡と麻木。

安岡 もしもし？ 安岡だけど・・・
麻木 梯鳥さんから？
安岡 （麻木に向かい首を横に振る）もしもし？ もしもし？
井出
安岡 もしもし・・・ なんだよ、これ。（プチッと切る）
井出
麻木 イタ電？
安岡 無言電話。（梯鳥に電話をかけ）・・・信司？ 南は？ 無事なんだね。で・・・ 分
かった。今からそっちに行く。（電話を切る）
麻木 南ちゃんは、無事なの？
安岡 （頷き）で、今から四課に行かなきゃならない。招集命令だ。

退場する安岡と麻木。
切れた電話のツーという発信音を聞き続けている井出。
照明が黒田と蓮見に振り替わる。

黒田 ねえ、蓮見ちゃん。アイドルの松沼真弥が初老の政治家相手に股ぐら開いてた・・・
そんな汚い事実なんて誰も知りたくないだろ？
蓮見 （納得したように）アイドルはアイドルらしく美しいまま・・・
黒田 そう。美しいまま、天に召されていただきたい・・・ そうだよ、それでこそ、蓮
見ちゃんだ。これが成功すれば、エンジェルだって君を認めることになる。君ねえ、
エンジェルの力を侮っちゃいけないよ。きっと、外された「洞爺湖サミット」の警
備に返り咲けるんじゃないかな・・・

銃口を外し、蓮見の肩を叩く黒田。
舞台がゆっくりと暗転する・・・

13. 池袋西口公園／スカイデッキの上で／へなちょこパンチ

朝、池袋西口公園。鴉が鳴いている。安岡と麻木。

麻木はきょろきょろしている。

麻木　・・・梯鳥さんはどこかな？

安岡　きょろきょろするな。信司に見つかったら、私、殺される。

麻木　なんで？

安岡　あんたをここに連れてきたからに決まってるだろ。信司からきつく言われたの。「さくらを家に閉じこめておけ。」てね・・・

麻木　そんなのヤダよ。

安岡　だよな・・・池袋西口公園。今日の午後、今設営中の特設野外ステージに松沼真弥が立つ。狙撃はそのタイミングで行われる。3,000平方メートルを越えるこの広場は、人で埋め尽くされる。背後には東京芸術劇場。さくらなら何処から撃つ？

麻木　やっぱり周辺のビルかな。正面のビックカメラ、プラザビル、合同庁舎の窓からだったりして・・・

安岡　いい。当日は総勢50名の警備部捜査官に同数の制服警官がここを警備する。捕まりたいなら、そうすればいい。いいかい、スナイパーっていうのは臆病で、心底ずる賢い考え方をするんだ。捕まらないようにね。捕まったら最後、確実に殺される・・・そんな強迫観念が心の中に出来上がってる。まあ、コソコソ隠れて人を撃つ、そんな狡猾なスタンスを取っていることが、ますます自分を歪なまでに臆病者にしていくんだろ。まあ、私なら、最大射程距離から狙うね。

麻木　最大射程って・・・でも、ここ四方八方、ビルに囲まれて・・・

安岡　さくら、ちょっとこっちへ・・・

麻木　なに？（と、安岡のそばへ寄る）

安岡　（客席の上空を指さし）東武百貨店とプラザ館の間、ちょうど東武東上線駅の上が低層建築となっている。ジャンプしてみな。その向こうに何が見える？

麻木　（ジャンプして）ビルが見えた・・・

安岡　そう。サンシャイン60の屋上がちょうど見える。距離900m弱。狙撃するのにぎりぎりの距離・・・でも、あそこから撃てば、何処から撃たれたのかこの場にいる者には絶対に分からない。（視線を中空に漂わせ）まあ、臆病者なら確実にそうするだろう・・・

麻木　サンシャイン60の屋上からの狙撃・・・

遠くを見あげる安岡と麻木。と、舞台両翼に梯鳥と剣崎。耳に携帯を当てている。照明がそちらへと振り替わる。

剣崎　キャンペーンの中止要請はどうやっても聞き届けてはもらえない。

梯鳥　ショー・マスト・ゴー・オンか・・・

剣崎 人命尊重。常識で考えれば、中止のはずなんだがな、いろいろしがらみがあるみたいだ・・・

梯鳥 剣崎、とにかく、周辺のビルに射撃ポイントがあるはずだ。ヤツの病状から考えて、長射程の狙撃とは考えられない。ステージから 100 から 300m の距離で狙うと考えている。殺と手分けして狙撃ポイントとなりうる箇所を探すんだ。

剣崎 了解。

暗転。「がちゃり」という鍵の開く音。次いで金属製のドアが開く音。
同時に安岡と麻木に明かり。

麻木 鍵も簡単に開けちゃうんだ。っていうか、志帆さんって昔泥棒でもやってたの？ っていうか、何でも開けれちゃうわけ？

安岡 どんなものでもって訳じゃないけどね・・・ （背中のバックからライフルを取り出し、構える）西口公園の一角が見える。覗いてみな。（麻木に渡す）それも、ちょうど仮設ステージが建てられているところがビルとビルの間から・・・

麻木 （スコープを覗いて）うん。（でも、ちょっと怯えて）っていうか、高いねサンシャイン 60・・・

安岡 そりゃ高いだろ。地上 240m。東京タワーの特別展望台とほぼ同じ高さ。それも、ここはスカイデッキの上の立ち入り禁止区域。手すりすらない。

麻木 それに、送風ファンの音がうるさすぎ。でも、ライフルの発射音をかき消してくれるほどじゃないよ。もし、下のスカイデッキに観光客がいたら・・・

安岡 スカイデッキが開放されるのは、土日祝日のみ。今日は誰も登っては来ない。

麻木 （ライフルを構え）狙撃には絶好のロケーションって訳か・・・

安岡 そう。確実な狙撃ためには、射撃技術だけでなく、こうやって状況を整えることも必要なんだ。

麻木 ほんと奥が深いね、狙撃っ・・・

と、安岡、急にライフルを構えていた麻木の身体をを引っ張り、壁を背にして隠れるように縮こまる。

同時に銃声。銃弾がキャットウォークに当たって、金属製の音をあげる。

麻木 なに？

安岡 頭、下げてろ！

拳銃を腰から引き抜く安岡。暗転。

舞台袖に蓮見。その逆翼に南と松沼。照明が切り替わる。

蓮見 警備体制は万全だ。だから、我々を信じてほしい。命に代えてでも君を守る。

南 どうして、中止にしないんだ・・・

蓮見 もはや出来ない・・・ いいか、君は単なるカメラマンだろ。写真を撮っていれば

いいだけだろ。ただし、決して警備の邪魔にならぬように気をつけてくれ・・・(退場する)

南 いけすかねえなあ、あいつ。真弥ちゃん。大丈夫かい？

松沼 私は大丈夫・・・

南 震えてる？

松沼 震えてなんかいないよ・・・

南 私は絶対に真弥ちゃんを守るからね。何があっても・・・

と、退場する二人。照明が切り替わる。

ライフルを向けている井出。井出に拳銃を向ける安岡。

安岡の傍らでは麻木がライフルを抱えたまま縮こまっている。

やっとの思いで口を開く、安岡。

安岡 ……久しぶりだな。見ないうちにげっそり痩せちゃって。ジャブ中にでもなったか？

井出 ……

安岡 やっぱりここから撃つ気だったんだ・・・ 臆病なあんたの考えそうなことだ。私も、そんな臆病者に狙撃のイロハ習って、輪をかけて臆病者になったからね。分かってたよ・・・

井出 ……

安岡 なんかな言えよ。久々会ったんだ。なあ、なんかな言えって言ってるんだ！

井出 ……

安岡 しゃべれないのか？ どうなんだ？ まさか、球麻痺で発語障害ってわけじゃないんだろ？

井出 ……

安岡 否定しろよ。大声で笑って、否定しろよ。自分の薬莢にリルテックを残した。あれは冗談だって、笑い飛ばせよ。なあ、どうしてリルテックなんだ？ 本当に ALS が進行しているのか？ 喋らないのは ALS の所為なのか？ そのやせ細っているのは、ALS の所為なのか？ 違うよな？ 「22 口径のライフルなんて狙撃には使えない」・・・そう、自信満々で力説していたあんたが、小口径ライフルを使っているのは、筋力が落ちて、大口径ライフルの反動を抑えきれなくなったからか？

井出 ……

安岡 なんかな言えよ。否定しろよ。言えねえなら、首を横に振るなり、なんか出来るだろう！ 何故だ？ なんで・・・ なんであんたが、フリーのスナイパーになって、人を殺しまくって・・・ どうして、あんたみたいな優しいやつが、そうなっちゃったんだよ。答えろよ！

麻木 (安岡が激昂する理由が分からず) 志帆さん・・・

安岡 (呟くように) どうしてだよ。俊一。どうして、私を置き去りにして一人でいなくなったんだよ・・・

井出、無言のまま、ライフルを構え直す・・・ と、足の力が萎えたように、がくりと重心が移動し、銃口を突き出す形になる。それを危険な兆候と見て、麻木が銃を構え、発砲しようとする。

麻木 志帆さん、危ない！

井出のライフルが火を噴く。同時に安岡の拳銃も火を噴く。安岡の放った銃弾は、井出を逸れ、背後のキャットウォークに火花を散らすだけだが、井出の方の弾丸はライフルを構えた麻木の肩に命中する。回し蹴りでも喰らったように、転げる麻木。

安岡 さくら！ 畜生！

井出に向け反射的に発砲する安岡。しかし、弾丸は当たらない。安岡に銃口を向けたまま、後ずさり、ドアの向こうに消える井出。「俊一、逃がすか！」と井出の後を追おうとするが、撃たれた麻木の方が心配だ。麻木に駆け寄り・・・

安岡 さくら、大丈夫かい？ なんてこった。畜生、何故一発も当たらない・・・ 何故・・・ 畜生・・・ {当たらなかったのは、右目で照準をみていたからだよ、きっと}

ひとりごちりながらも、携帯を取りだし耳に当てる安岡。

安岡 信司。俊一を発見した。すぐに緊急配備の要請を・・・ それに、さくらが・・・ さくらが撃たれた・・・

救急車のサイレン。ゆっくりと暗転していく舞台。

暗闇の中、剣崎の声。ゆっくりと明るくなっていく。舞台袖に剣崎。携帯を耳に当てている。逆サイドに梯鳥。同じく携帯を耳に当てている。舞台奥に惚けたように突っ立っている安岡・・・

剣崎 ……まだ井出俊一は発見できていない。捜査一課だけでなく、所轄の捜査官やハコ番の警官まで動員して、しらみつぶした。だから、発見は時間の問題だとは思うが・・・

梯鳥 さくらは？

剣崎 飯田橋の警察病院。緊急手術中。動脈やられたって傷じゃなさそうだったが、運び込まれても、意識が戻らなかったそう。だから、楽観視は出来ない・・・ あと、街頭キャンペーンの中止をお願いしてるんだが、蓮見の石頭が頑として受け付けない。警備部と所轄、100名での警備を敷いているわけだから安全は保証するっていうんだ。まあ、警備部には警備部の意地ってもんがあるんだろうが、あいつの場合、ちょっと偏執的だ。全く、こんな時にウチの課長はアメリカだもんなあ・・・ とは言っても、警備部が刑事部の話を素直に聞いてくれる訳はないし・・・

梯鳥 剣崎。俊一はもう捨て身だ。周辺のビルや下水道、狙撃ポイントとなる箇所をすべて、探すように蓮見に伝えろ。

剣崎 ヤツらもうやってる。そりゃ、警備部のお家芸だ。あと、捨て身で来るとすれば、ロングキルではなくショートキルの可能性もある、か・・・

梯鳥 毅と共に警戒しろ。あと、南にも逐一情報を伝えるように。頼んだぞ。俺もすぐにサンシャイン 60 を出て、そちらへ向かう。

電話を切る梯鳥。頷き退場する剣崎。舞台奥の安岡が、ぽつりと呟く。

安岡 さくらは？

梯鳥 ・ ・ ・ ・ ・

安岡 （ぽつりと）あんたまで黙りかい。

梯鳥 「sakuraを家に閉じこめておけ。」そう、言ったはずだ・・・

安岡 なあ、信司。sakuraはもう事件の中心にいるんだ。分かっているだろう？

梯鳥 だからといって、いたずらに危険に近づける必要はない。sakuraはただの・・・

安岡 後戻りの出来ないところにいるんだよ。 sakuraはもうただの女の子じゃいられないんだ。自分で自分の命ぐらい守れなきゃならない。例え、それが誰かの命を奪うことになっててもだ・・・

梯鳥 お前、sakuraに・・・

安岡 自分の身を守る方法を教えている。危険の察知の方法、そして銃の扱い方・・・ sakuraの射撃に関する能力は高い。特にライフル射撃に対するポテンシャルは驚くほど高い・・・

梯鳥 ライフル？ 志帆、狙撃は防御じゃない・・・

安岡 知ってるよ。でも、sakuraには狙撃の素質があるんだ。あんただって知ってるだろ。1000m 先のタグボートに・・・

梯鳥 いい加減にしろ。sakuraを俺たちの側に引きずり込む気は・・・

安岡 そうしちまったのは、信司自身だろ？ 信司は何時だって、そうやって他人を巻き込む。南だって、毅だって、全部信司が巻き込んだ。sakuraだってそう。そうしておいて、「危険には近づけるな。」だって？ おい、おめでたすぎて、返す言葉が見つから・・・

目線を外していた梯鳥が腰を回転させ左手の拳で安岡を殴ろうとするその刹那、舞台が暗転する。

と、舞台袖に登場する蓮見に明かり。襟元のマイクで連絡を取っている。

蓮見 マル害の服装は茶系のセーターにジーンズ。モスグリーンのコートを羽織っている。見つけ次第、すぐに連絡しろ。マル害は殺傷能力の高い武器を持っている。その場で逮捕しようとするな。まずは連絡だ。分かったな。それから、絶対に捜査一課のヤツらに先を越されるな。いいな。

台詞言い切りで、蓮見が退場すると、あかりが元に戻る。

屋上、ライフルを座いて座り込んでいる安岡。右頬が痣になりつつある。梯鳥に殴られたのだ。

安岡 痛たたた・・・ へなちょこパンチも効くもんだな・・・

梯鳥 何故、防御せずに、素直に殴られた？ お前らしくもない・・・

安岡 信司に殴られたかったから・・・ なんて、嘘だよ。でも、おかげで目が覚めたよ。心の中のもやもやも吹っ飛んだ。

梯鳥 志帆・・・

安岡 行けよ。もうすぐ街頭キャンペーンが始まる。こんなところで油売ってる暇はないだろ？ 行けよ。

梯鳥 (踵を返し、退場しようとする)

安岡 (梯鳥の背中に) なあ、俊一は棺桶に片足突っ込んだような状態だ。だからこそ死ぬ気でやってくる。甘く見るな・・・

退場する梯鳥。一人取り残される安岡。舌打ちしながら、右頬を撫でる・・・

安岡 ... あんなへなちょこパンチをよけることすら出来なかった。右視野が完全にダメになりつつある。もう、狙撃なんて出来なくなるのか。怖い？ そりゃ、怖いよ。狙撃手でなくなった私は一体何になるのか・・・ 俊一、あなたは、どう？ 病魔に体中の神経を蝕まれているというのに、死の瞬間まで狙撃者であることを望んでいる。あなたも怖いはず。だから、誰よりも強く死ぬことを望んでいる。待って、まさか私の銃弾で・・・ だから、指紋付きの薬莢とリルテックを残した・・・ 私にその思いを伝えるために・・・ そんな事って・・・

自問自答を繰り返す中、ゆっくりと暗転していく・・・

14. ショートキル／引き延ばされた時間／何で当たるんだよ

ざわめき。女子高生の無邪気な会話。アイドルおたく系の携帯から流れるちょっと痛いメール着信音・・・心臓の鼓動のように刻まれるベースギターのモノコード。不吉なリズム。それが雑踏のざわめきにクロスフェードして聞こえ始める・・・舞台の上の南をサスが照らす。

南 捜査一課の捜査協力にも係わらず、サンシャイン 60 から逃走した井出俊一は未だ発見出来ていない。警備第一課管理官の蓮見は総勢 50 名の警備部捜査官に 50 人の制服警官の捜査体制を敷き、周辺のビルや路地など狙撃ポイントをしらみつぶしにチェックしている。この状況下で、何故中止にしないのか理解に苦しむ。だが、しかし、異様な雰囲気をつたえて、ショーが始まる。来賓の挨拶、来賓として呼ばれた池袋警察署長の挨拶だ。表情が硬い・・・当然だ。井出の存在は主催者側にはほとんど伝えられていないが、署長にだけはこの事実が警備部から伝えられている。極度の緊張のあまり、署長がマイクを取り落とす・・・

スピーカーを通して聞こえる咳払いの音。あっ、というため息にも似た小さな叫び。マイクが床に激突する「ごつん」というノイズ。そして、神経を逆なでするかのようなハウリング。そして、それが尾を引くようにしてフェードアウトする・・・

南 来賓の挨拶の後、松沼真弥が舞台へ登場することになっている。そして、国連事務総長のメッセージを読み上げる・・・もうすぐだ。もうすぐ・・・井出は？ 高層ビルからのロングキルを封じられた井出は、どう出る？

舞台袖に登場する剣崎と一瀬。剣崎が襟元のピンマイクに囁く。

剣崎 もうすぐだ。

一瀬 (イヤホンからの音声に答えて) 分かってる。井出はどう出ると思う？

剣崎 ヤツは絶対にショートキルに切り替えてくる。この人混みの何処かに、ヤツは隠れている・・・

南 ショートキル・・・ターゲットに接近しての殺害。狙撃と違い、逃げ場などない・・・

一瀬 どうしてそう思う？

剣崎 きっとこれがヤツの最後の仕事。ヤツは死ぬ気だ・・・

南 ショートキル。それならば、松沼真弥を救える可能性が少しは出て来る。盾になって守ることが出来る・・・

一瀬 3,000 平米を越えるこの広場の何処かに・・・

剣崎 ヤツはいる。きっと、変装してな・・・

一瀬 どうすれば探し出せる？

剣崎 ALS。梯鳥が言っていただろう「井出は ALS の顕著な症状を呈している」と・・・

一瀬 震える手足・・・
剣崎 とにかく、井出を捜し出さないと、急ぐぞ・・・
南 井出確保の連絡は未だ入らない。そして、松沼のステージ登場時刻がとなる・・・

スピーカーからの司会の声「国際薬物乱用撲滅運動の推進に関して国連事務総長からメッセージが届いています。では、国連事務総長代理として、キャンペーンキャラクターの松沼真弥さんから、このメッセージを・・・（観衆の大きなざわめきが、司会の声をかき消してしまう）・・・では、松沼真弥さん、どうぞ！」

観衆のひとつきわ大きなざわめき。「真弥ちゃん」とのコールが、様々な音程で会場を埋め尽くす。

マイクを持って、現れる松沼真弥。

松沼 皆さん、こんにちは！（観衆のざわめき）麻薬乱用撲滅キャンペーン・キャラクターの松沼真弥です！（真弥ちゃんコール）

南 自分が銃口に晒されている。特設ステージの上の彼女は、そんなことを微塵も感じさせない。バックステージではあれだけ震えていたのに・・・（ふと、目線を遠くへ移動させ）眼鏡をかけた会社員、手にクリスマスツリーの入った紙袋。突き出たツリーの包み紙が男の左手を隠している。

南の描写したとおりの男が舞台上に登場する。

松沼 みなさんは、薬物乱用防止の標語を知っていますか？（「ダメ。ゼッタイ。」と叫ぶ聴衆）

南 震える右手で眼鏡を外す。手からこぼれ落ちる眼鏡・・・震える右手・・・（マイクに）穀、松沼真弥の前方5mのところに立っているサラリーマン・・・

一瀬 サラリーマンがどうした？

南 今、眼鏡を落とした。でも、拾おうともしない。見て！手にクリスマスツリーの入った紙袋を持ってる・・・

剣崎 あいつか！

一瀬 震える手。そして、あの紙袋の中には・・・

震える手で、カツラを捨て去る男。

一瀬 カツラ！？ あいつ、道行くサラリーマンからスーツとカツラ奪い取って全身コスプレ？ それじゃあ、分らないはずだ。・・・て、感心してる時じゃない！[きつと、南池袋の狭い路地の奥まったところに、スーツをはぎ取られた上に、カツラと眼鏡まで奪われた中年サラリーマンの無惨な死体が巧妙に隠されているんだろうな・・・]

剣崎 井出だ。（襟元のマイクに）梯鳥、井出だ！

言うことを聞かない右手で、クリスマスツリーの包み紙を破る、井出。現れた左手には拳銃が握られている。ビニールテープでぐるぐる巻きに右手に固定された拳銃。もはや、親指の支えが効かないのだ。その銃口が松沼に向けられる。飛び出す南。放心状態の松沼の前に盾となって立ち、銃口を井出に向ける。と、同時に飛び出し銃口を井出に向ける剣崎と一瀬。

剣崎 蓮見、何処だ？ 井出だ！
蓮見 (くると舞台袖に現れ、指示を出す) 警備部捜査官は、井出が撃つまで、撃つな。
剣崎 おい、何を言ってる！
蓮見 命令だ。先行発砲した者は処分する。
剣崎 警備部が「予防鎮圧行為」も知らないのか！ 警察法第2条、「行政警察活動」だ。命令を撤回し、発砲許可をだせ・・・
蓮見 繰り返す、これは命令だ。

蓮見、台詞言い切りで退場。
と、高まるだけ高まっていた音響が、不意に沈黙する。長いディレイを残して・・・止まった時間。いや、引き延ばされた時間。
いつの間にか舞台上で安岡がライフルを構えているのを照明が捕らえる。安岡はライフルを左に構えている。右頬のぶたれた痣が痛々しい・・・
と、一呼吸置いて、緩やかな音楽が流れ初め・・・

安岡 止まった時間。いや、引き延ばされた時間。私はサンシャイン 60 から 10 倍のスコープ越しに俊一を見つけた。右目がダメなら左目で見るとまでだ・・・

南、そして井出に明かり。

南 引き延ばされた時間。まるで、空気が粘性を帯びたよう。井出が銃口を向けたまま、背後を一瞬振り返る。遠く大きな高いビルの屋上あたりで、何かがちらちら瞬いている。夕日を反射して小さく明滅する・・・

安岡 粘性を帯びた空気。すべての動きが緩慢になる。スコープの中の俊一が私に笑いかけた・・・様に見えた。ただ、神経を冒されて、弛緩した筋肉がそう見せただけかも知れない。でも、その表情は・・・あの時のいたずらっぽい笑顔と一緒にだった・・・
「海兵隊員の若いのに教えて貰ったんだ」

南 緩慢な動き。もどかしいほどゆっくりと。井出の冷たい視線が、自らの左手に向けられる。引き金が上手く引けない。人差し指が言うことを聞かない。そんな一瞬の視線・・・痙攣する右手が、小刻みに震える指がゆっくりと持ち上げられていく。きっと、左手に縛り付けられた拳銃の引き金を引くために・・・

井出、ゆっくりと右手を拳銃に添えようとする。痙攣する指が、言うことを聞か

い。中指と薬指が痙攣して折れ曲がっている。後の指はだらしく伸びきっており・・・

安岡　もどかしいほどゆっくりと流れる時間。俊一が、右手でサインを私に示す。あの時と同じように、おつむの緩い海兵隊員が考えそうな、軽薄すぎるサインを・・・私はあの時、俊一になんて言ったっけ？　なんて答えたんだっけ？

南　やっとの事で、井出の右手が引き金にかかる・・・　撃たれる！　私の銃口が反射的に引き金を引く。

銃声が轟く。それにたたき起こされたかのように、世界が正常な時の刻みに戻る。脇腹を擦る銃弾に身をよじりながらも、南の胸に2発の銃弾を撃ち込む、井出。被弾して、松沼と共に後方へはね飛ばされる南。

一瀬　南！（そう叫び、井出に銃弾を浴びせようとするが・・・）畜生、ここからじゃ、南達に当たる・・・

剣崎　行くぞ！　ヤツを取り押さえるんだ！

銃口を向けたまま、なおも松沼ににじり寄る井出。松沼のからからに渴いた喉から絞り出される悲鳴。剣崎と一瀬が駆け寄ろうと一步目を踏み出したその刹那、空気を切り裂く風切り音。そして、腐ったキャベツに鉄球が埋没するようなしめった鈍い音。井出が自分の胸を不思議そうに見つめ、そしてサンシャイン60の屋上を仰ぎ見る。弛緩した顔で・・・その表情ははにかみがちに微笑んでいるようにも見え・・・両膝を折り、ゆっくりと地面に倒れ込んでいく井出。

南に駆け寄る、一瀬。剣崎は倒れた井出の脈を取る。

一瀬　南！

松沼　南さん！

南　（ゆっくりと、だるそうに）・・・大丈夫だよ。（と、服の前をはだけ）防弾ベストだ。（松沼に笑いかけ）盾になるって、約束したろ？

剣崎　狙撃・・・　（と、遠くを仰ぎ見て）まさか、あの屋上から？　安岡、志帆？

南　真弥ちゃん。死ぬには若すぎるよ。ママより先に死んだら、ママが悲しむ・・・

松沼　ママが悲しむ。でもママは、もう・・・

南　ALSは運動系ニューロンの病気。動けなくなり、自力で呼吸できなくなったとしても感覚やその他の神経は機能している。つまり、ママの心はまだ生きてるんだ。（一瀬に）おい、何ぼさっとつつ立ってんだ。助け起こせよ（と、手を突き出す）

一瀬　（南の手を握り助け起こす）マジで死んだと思った・・・　心臓に悪すぎ・・・

と、手を取り合って退場する三人。

剣崎　（マイクに向かい）蓮見。出てこいよ。後はお前に任せた・・・

と、捨て台詞を吐き、退場する。

舞台の上には、ライフルを抱きしめたままの安岡。夕日が顔を照らしている。

と、下手袖にぬっと現れる蓮見。銃を構えている。その銃口は安岡に向けられているが、安岡自身はそれに気付いていない。蓮見が奥歯をかみしめる。その刹那、銃声が轟き、蓮見の手から拳銃がたたき落とされる。ライフルを構え、振り返る安岡。舞台奥から、現れる梯鳥。

蓮見 誰だ？

梯鳥 関東信越厚生局麻薬取締部捜査四課。お前の後を追ってきた。

蓮見

梯鳥 天宮からの指示か？ さしずめ、「松沼真弥への狙撃を、陰ながら、支援せよ」と言ったところか . . . 何時寝返った？

蓮見

梯鳥 答えたくないのなら、答えなくていい。でも、焦ったろう？ 狙撃ポイントがばれた時には。更に焦ったのは、街頭キャンペーンが開始されたとき、ここに別の狙撃者がいるのを発見したことだ . . . お前は、現場を離れ、ここにやってくるしかなかった。その狙撃者が井出俊一を排除しようとしているのなら、その前に無力化するしかない . . .

蓮見 どうするつもりだ？

梯鳥 なにを？

蓮見 私を、だ。

梯鳥 松沼真弥はまだ生きていて、暗殺者は天に召された . . . 天宮からの指示は、結局、遂行されることはなかった。お前が彼女を無力化しなかったから . . .

蓮見 しなかったのではない。出来なかった . . .

梯鳥 いや、敢えてしなかったんだ。お前にはまだ、警官としての誇りが残っている . . . だろう？ 天宮の鼻薬を嗅がされているヤツは刑事部には多い。しかし、警備部はそうではないようだろう。まだな . . . 警備部を籠絡しようと、天宮は様々な奸計をめぐらしてくるだろう。でも、お前なら . . .

蓮見 私なら、それを阻止できると？

梯鳥 一度ぐらついたお前ならな . . . 捜査一課長にコンタクトを取ってみろ。檜山怜子。彼女なら、お前の味方になるだろう。

蓮見 檜山怜子 . . .

梯鳥 早く現場へ戻れ。司令官無しで混乱しているだろう。行け。

蓮見、一瞬躊躇うが、退場する。

安岡 . . . 助けてくれたのか？

梯鳥 いや、さっきも言った通り、ヤツにはお前を撃てなかった。だから、助けた訳じゃない . . . 志帆、お前、右目どうした？

安岡 右目？
梯鳥 さっきだって、右から来る敵の存在にまるで気付かなかった。お前、右視野が・・・
安岡 いつから気付いてた？
梯鳥 殴りつけたとき・・・ 俺のへなちょこ左フックをお前がよけきれないはずないだろ？ てっきりかわされるものだと思ったのに、お前はしなかった。いや、出来なかったんだ。お前には俺の拳が見えていなかった・・・ なあ、かなり悪いのか？
安岡 医者に診せても原因不明。好転する気配もない。目下、調子是最悪だ・・・
梯鳥 志帆、もしお前の右目が好転しなくても、心配するな。俺がお前の右目になる。
安岡 なに言ってるんだ？
梯鳥 お前の右視野の死角を俺がカバーする。
安岡 ありがとうって言っとくよ。でも、怖かったんだ。利き目を失うのが本当に怖かった。狙撃手でいられなくなるから。だから、さくらを私の代わりに・・・
梯鳥 志帆、分かってる。もういいんだ。それにお前は左でも十分に目標を狙うことが出来た。だから、お前はまだ優秀なスナイパー・・・
安岡 初めて左目で狙撃した。当たる訳なんかないと思ってた。本当は、当たらなければいいと思ってた・・・ でも、あたった。弾丸が吸い込まれるように俊一の胸に着弾した・・・ 私、俊一を殺したんだ・・・ 何で当たるんだよ。なんで、当たっちゃったんだよ・・・ なあ・・・

誰に問い掛けるでもなく、自問自答を繰り返す安岡。背後からそれを見つめる梯鳥。ライフルを、俊一を殺したその凶器を強く抱きしめる安岡。こぼれ落ちる涙を拭こうともせず・・・ 闇が安岡と梯鳥を包んでいく・・・
暗闇の中に、黒田の声「蓮見ちゃん。何処行くの？」
ぽんっと明かりがつく。舞台の上に立っている蓮見。その背後に重なるようにして立っている黒田。両手をゆっくりと挙げる蓮見。黒田が後ろから拳銃を突きつけているのだ。

蓮見 現場だ。現場へ戻る・・・
黒田 蓮見ちゃん、さあ。どうして勇気示さなかったのかな？ 結構、期待してたのになあ・・・
蓮見 やはり、お前達と組むことは出来ない。
黒田 おやまあ、単なるカラ元気か？ そんなの勇気とか言わないし・・・ ねえ、そんなことだから「覇権争い」からスピンアウトしちゃうんだよ。言ったよね？ 状況を的確に判断し、どちらの側に付くか、それを冷静に判断できなければ、官僚としては先はないよ、って・・・

黒田が左腕を回し、蓮見の首を押さえつける。それを振り解こうともがく蓮見。と、バスッと空気の抜けるような音。驚いた顔で黒田を振り返る蓮見。ゆっくりと崩れ落ちる。黒田の手にサプレッサー付きのハンドガンが握られているのが見える。暗転。

15. ハリセンボン／彼女の居場所／数多の星、降り注ぐ無数の光

舞台の後方に剣崎。ここは警視庁の屋上。ご多分に漏れず、タバコを加えている剣崎。そこに現れる檜山。

檜山 何時になったら気付くのかな、君は？ 警視庁の屋上は禁煙だって・・・
剣崎 とっくに気付いてるよ。っていうか、やっと、ご帰還か？
檜山 ええ、ついさっき成田に着いたばかりよ。で、警備部の蓮見が殺された件は？
剣崎 目撃者無し、遺留品もなしで、捜査は手詰まりだ。まあ、やったのは天宮の一味だって事は想像付くんだが、何分、証拠がな・・・ しかし、天宮は何を画策してるんだ？ 刑事部だけじゃなく警備部にも粉かけて・・・
檜山 組織の安定と拡大。それこそが天宮が目指しているものなのかも・・・ 警察官僚の一部と、完全に利害が一致している。
剣崎 組織の基盤を盤石にするため、犯罪組織とも手を組む事も辞さず、か・・・ どうなってんだよ、ここ（警視庁）の内部は？
檜山 天宮を追いつめることにより、その見えざる糸が見えてくる。この組織の闇を暴き出すことが出来る。そう思わない？ （空を見あげて）闇の中の見えない繋がり・・・まるで、夜空の中に星座を見つけるのと同じ。
剣崎 星座ね・・・ そんなロマンチックなもんじゃないだろ・・・

剣崎も空を見あげる。

一瀬が舞台前方で空を見あげている。明かりがそれに移る。

退場する剣崎と檜山。同時に南が現れる。

南 何ぼさっと突っ立ってるんだよ？
一瀬 今夜は星がきれいだなって思ってさ・・・
南 はい。（一瀬に小箱をわたす）
一瀬 （それを受け取り）・・・なんだよ、これ？
南 クリスマス・プレゼント。
一瀬 えええ？ って、今日、イブだっけ？
南 そう。
一瀬 って、南から貰っても何だかなあ・・・ お袋から、バレンタイン・チョコ貰った見たいに、居心地悪いし・・・
南 贅沢言うな。どうせ誰にももらえないんだろ？ まあ、取っとけよ。助け起こしてもらったお礼として・・・
一瀬 助け起こす？
南 撃たれた時。・・・でもさ、ほんとハンドガンで良かったよ。あれ、ライフル弾だったら防弾ベスト貫通して、100%お陀仏だったね。ははは・・・
一瀬 笑いながら言うなよ。ほんとあの時は、南、マジで逝っちゃったって思ったよ。で

もさ、四課にいたら、ほんと命がいくつあっても足りませんって感じだよな・・・

南　なあ、毅。お前、どうして四課にいるんだ？

一瀬　なんだよ、突然。

南　だから、どうしてここにいるんだ？

一瀬　俺の能力が最大限に生かされる場所だからかな・・・　もっと、正しく言えば・・・
ここしか居場所がないから、ってことになるかな。

と、退場する一瀬。明かりが南だけになる。

南　・・・私はどうして四課にいるんだろう？　きっと毅が言ったように「ここしか居場所がない」って事なんだろう。みんながみんな自分の居場所を持っている。ふと、見あげると、そこには凍てつくような冬空。星々に決められた位置があるように、私にも決められた居場所があるのだろう・・・　（誰に問い掛けるでもなく）だよ
ね？

空を見あげながら退場する南。

と、舞台奥に麻木が立ち、遠くを眺めている。それに明かりが振り替わる。
ここは病院の屋上。麻木は白いパジャマというかそんな感じのものを羽織っている。
右腕が三角巾で固定されている。
そこに現れる梯鳥。

梯鳥　・・・こんなところにいたのか？

麻木　（梯鳥の方を見ずに）うん。星見てた・・・

梯鳥　星か？　なあ、寒くないか？

麻木　大丈夫。

梯鳥　明日はいよいよ退院だな。

麻木　うん。

梯鳥　（麻木が自分の方も見ずに、物思いにふけてるのを気につけ）どうした？

麻木　・・・梯鳥さん。私、嘘ついた。「危険には近づかない」って約束したのに、私、内緒で・・・私、ハリセンボン飲まなきゃ・・・

梯鳥　そうだな。で、どうやって飲む？

麻木　梯鳥さん。ごめんなさい。私・・・

梯鳥　アバサー

麻木　なに？

梯鳥　ハリセンボンのことを沖縄ではそう言うそう。で、そのアバサーをみそ汁にして喰うんだって。病院のそばに沖縄料理店がある。明日退院したら、ハリセンボンを飲み、いや、喰いにでも行くか？

麻木　（梯鳥の方を見て）梯鳥さん。私は・・・

梯鳥　（と、麻木に小箱放る）

麻木　（受け取って）なにこれ？

梯鳥 メリー・クリスマス。
麻木 今日はイブ、だったっけ？
梯鳥 生きて 22 回目のクリスマスを迎えることが出来そうで、良かったな・・・（と、帰ろうとする）
麻木 梯鳥さん、私ね、私・・・（と、梯鳥に近づこうと無理に動き、右肩に痛みが走る）
痛たたた・・・
梯鳥 無理するな。病室に戻って、早く休んだ方がいい。明日、迎えに来る・・・

と、舞台前方で空を見あげている安岡に明かり。登場する梶井。
と、ともに麻木は退場する。

梶井 清しこの夜、イブの夜だって言うのにひとりぼっちで星空眺めてるのか？
安岡 まあね。一人でいるのには慣れっこになってる。
梶井 ・・・なあ？ 知り合いの眼科医で神経にめっぽう強いやつがいる。お前の症状を話したら、思い当たることがあるそうだ。紹介するから行ってみるといい。
安岡 ありがとう。行ってみるよ。でも、あんまり気にしないことにしたんだ、右目のこと。純粹に神経が原因だとしたら、気にしない方が好転するんじゃないかと思ってさ。
梶井 楽観的だね？
安岡 それに、たとえ右目を失ったとしても、その代わりになってくれるって代わりもんがいるからさ・・・
梶井 へなちょこパンチか？
安岡 そう。そのへなちょこパンチ。
梶井 でも、ここだけの話。梯鳥な、お前殴ったこと、相当気にしてたぞ。
安岡 あいつが気にしたところで、痛みが引く訳じゃない。頬の痛みだけでなく、心の痛みもね・・・

頷き、微笑みつつ退場する梶井。
ポケットから弾丸のペンダントを取り出す安岡。じっとそれを見つめる。
Comatose/Skillet が流れ出す・・・
後方の梯鳥に明かり。

梯鳥 俊一の首に掛かっていたそうさ。確か、それはお前が・・・ 確かに俊一は、お前を置き去りにしたかも知れない。でも、俊一は志帆のことをいつも思い続けていたんじゃないか？ だから・・・ 大塚の監察医務院で司法解剖を終えた遺体が今日 24 日、荼毘に付される。場所は・・・
安岡 わたしが行ってどうなる？ ひっそりとひとりで逝かせてやればいい。
梯鳥 そうか・・・（退場しようとするが立ち止まり）志帆。俊一が持っていた携帯電話。その発信履歴に残っていた最後の番号。それ、お前の携帯番号だった。俊一は最後の狙撃の前に、お前に電話した。喋ることも出来ないのに、俊一はお前に電話し

た・・・

梯鳥への明かりが減光し、退場する梯鳥。舞台の上には安岡が一人取り残される。

Comatose / Skillet が高鳴る。

弾丸のペンダントを見つめ、一瞬躊躇った後、自らの首に下げる。

胸の弾丸を強く握りしめ、夜空を見あげる。

「ここで見る星も、クワンティコで見た星とあまり変わらない・・・」

と、心の中で呟く安岡。

更に高鳴る音響。

満天の星空からたくさんの光が降り注いでくる・・・

じわじわと、ゆっくりと、暗転していく舞台。

と、不意に音響が途切れ、ピーという不快な正弦波が響き渡る。

人工心肺装置の停止を示すアラームだ。

アラームの洪水の中に立ち尽くしている松沼。手にクリスマスプレゼントを抱え、目を大きく見開いている・・・

ここは、医療法人 愛聖会 北軽井沢サナトリウム 神経内科の特別病棟。

松沼の母が入院している病室である。

と、舞台奥に一人の男がひっそりと立っているのが分かる。宇喜田である。

宇喜田 残念ながら、お母様はたった今息を引き取られました。お悔やみ申し上げます。

松沼 （か細く）あなたが・・・ あなたがやったの？

宇喜田 君はもうひとりぼっちだ・・・ 先日、そう言いませんでしたっけ？ でも、よく生き延びましたね。本当に運の良い・・・ 約束通り、エンジェルに会わせてあげましょう。

舞台がゆっくり暗転していくのに伴い、不穏な、不安を煽るようなノイズ・インプロビゼーションが徐々にボリューム・アップしていく。それは、やがて劇場を揺るがすほどの振動となり・・・ と、うそのようにプツリと切れる。

静寂の中、唐突に響き渡るエルレ・ガーデン「スペース・ソニック」。

そして、カーテンコールとなる

「Wrath -憤怒-」 完